

様式第4号（第5条関係）

令和4年 3月31日

古賀市議会議長

議員名 奴 間 健 司



令和3年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

- 1 令和3年度政務活動費収支報告書
  
- 2 添付書類
  - (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
  - (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
  - (3) 領収書又はこれに準ずる書類

## 別紙1

## 令和3年度政務活動費収支報告書

議員名 奴 間 健 司

## 1 収 入

政務活動費 120,000円

## 2 支 出

項 目	金 額 (円)	支出内訳書の番号
調査研究費	0	
研 修 費	5,000	⑦
広 報 費	59,500	②, ④
広 聴 費	31,720	⑤、⑥、⑧、⑨
資料作成費	0	
資料購入費	5,280	①、③
事 務 費	22,716	⑩、⑪
支出合計	124,216	

(注) 広聴費のうち会派主催分 (⑤、⑥、⑧) は62,756円の3分の1を負担。

## 3 残額

0円

## 別紙2

## 令和3年4月～令和4年3月分政務活動費支出内訳書

番号	期 間	内 容	経費(円)	備考
1	2021年6月1日	「対話」で変える公務員の仕事	1,980 資料購入費	領収書添付 ①
2	2021年6月15日	ぬま健司の提言詳報 (第19弾)	24,508 広報費	領収書、冊子 添付 ②
3	2021年9月18日	自治体議員が知っておくべき政策財務の基礎知識	3,300 資料購入費	領収書添付 ③
4	2021年10月3日	ニュースレター	34,992 広報費	領収書、印刷 物添付 ④
5	2021年11月14日	報告と対話の集い 会派主催	8,715 広聴費	領収書・報告 書添付 ⑤
6	2021年11月26日	千鳥苑問題勉強会 会派主催	1,300 広聴費	領収書・報告 書添付 ⑥
7	2022年1月29日	オンラインフォーラム	5,000 研修費	領収書・報告 書添付 ⑦
8	2022年1月30日	報告と対話の集い 会派主催	10,905 広聴費	⑧
9	2022年3月27日	報告と対話の集い 個人主催	10,800 広聴費	領収書・報告 書添付 ⑨
10	2021年4月9日～ 2022年3月3日	コピー代	8,620 事務費	領収書添付 ⑩～⑭
11	2021年4月2日～ 2021年9月2日	インク代等	14,096 事務費	領収書添付 ⑮～⑰

※研修及び視察には報告書を添付のこと

支出内訳書の番号 5	
「報告と対話の集い」報告書	
1 名称	「報告と対話の集い」
2 目的	第5次総合計画基本構想採決前に市民の意見を聞くこと。さらに千鳥苑等の移転・廃止に対する意見を聞き対話を深めること。
3 実施時期	2021年11月14日
4 実施場所	リーパスプラザこが・大会議室
5 参加者	約40名（主催：会派・友和）
6 その他	<p>今回は zoom や Facebook でライブ配信も実施した。</p> <p>第5次総合計画基本構想の概要や新型コロナ対応、薬王寺インキュベーション、市民体育館や千鳥苑の「移転・廃止」案、校区コミュニティの転換方針などをパワーポイントで説明。対話では延べ20数名からご意見を頂いた。会派・友和は、採決の前に市民の意見を聞くこと、原案を取り下げ再提出したほうが良いのではないかと問題意識を持っていた。参加者から次のような意見が出された。</p> <p>①パブリックコメントは失敗している。これで市民の意見を聞いたとしてよいのか追及してほしい。</p> <p>②全文を読もうとしても途中であきらめた。課題が分散し内容が吟味できていない。まとめなおすべきだ。</p> <p>③市民の差し迫った声が反映していない。もう1年かけて検討すべき。</p> <p>④古賀市に住む職員が古賀市のために考えたのか疑問。</p> <p>⑤この内容を全く知らない市民が多い。議員が分担して各地域に報告してほしい。</p> <p>⑥計画の成熟度が低い。</p> <p>また、古賀駅東口の開発の進め方、千鳥苑や市民体育館等の「移転・廃止」案など差し迫った課題への不安や疑問を抱いている方が多いことを実感した。</p>

支出内訳書の番号 <u>        6        </u> 千鳥苑問題勉強会報告書	
1 名称	千鳥苑問題勉強会
2 目的	千鳥苑の「移転・廃止」について千鳥校区コミュニティの皆さんに報告し今後の対応について意見交換すること。
3 実施時期	2021年11月26日
4 実施場所	社会福祉センター・千鳥苑
5 参加者	約20名（主催：会派・友和）
6 その他	<p>公共施設等総合管理計画第Ⅰ期アクションプラン（案）の中で千鳥苑が「移転・廃止」を検討する施設にあげられたことについて、千鳥校区コミュニティの皆さんに報告した。</p> <p>地域住民にとって切実な施設であるにもかかわらず、住民に全く知らされていないかったことについてたくさんの意見が出された。</p> <p>地域としてどのように対応すべきか真剣に話し合う機会となった。</p>

## 研修報告書

1 名称	オンラインフォーラム「今こそ対話による政策提言を！」
2 目的	地方議会の活性化に向けて議員間の討議、市民との対話による政策提言について学ぶこと。
3 実施時期	2022年1月29日
4 実施場所	古賀市（オンライン参加）
5 参加者	奴間健司（オンライン参加者は約70名）
6 その他	<p>北川正恭さんからの的確な問題提起を頂いた。①議員個人の活動プラス議会としての政策提言が必要。監視機能にプラスして政策提言機能があることを認識してほしい。②行政は国の補助金等を基に政策を立てる。新しいことを生み出すのは難しく、地方を改革できるのは議会であること。（拙速な提案もある。議会がそこを指摘し対案を示す絶好のチャンス）③オンラインを活用できる機械・設備面を整えることがまず必要。iPadを議員全員が持つことは必要不可欠。本気で勉強し活用できるようスキルを上げる。④大津市議会や取手市議会が本会議もオンラインで可能となるよう意見書を提出した。これを全国一斉の運動に発展してほしい。</p> <p>兵庫県西脇市議会議長の林晴信さんは「議会は住民のプラットフォーム」というテーマで事例発表。コロナ禍でも住民との対話を実施し、予算や政策に反映させる取り組みが素晴らしい。「コロナ禍のときこそ議会が市民の声を政策に反映させる好機」という認識を新たにしました。</p> <p>私も政策推進会議で気候変動問題に関する政策提言を行った経験を発表した。</p>

支出内訳書の番号

8

「報告と対話の集い」報告書

1 名称	「報告と対話の集い」
2 目的	12月定例会の結果を報告し市民の意見を聞くこと。
3 実施時期	2022年1月30日
4 実施場所	リーパスプラザこが・大会議室
5 参加者	約20名（主催：会派・友和）
6 その他	<p>今回は zoom や Facebook でライブ配信も実施した。コロナ禍でも市民の皆さんとの対話の機会をつくることができた。</p> <p>会派より、地球温暖化対策の議会提言、第5次基本構想への提言、新型コロナウイルス感染の現状と対策、千鳥苑や体育館の移転・廃止、薬王寺「快生館」の現状、古賀駅東口整備基本計画の概要と課題等を報告した。</p> <p>参加者から、薬王寺の収支見込、千鳥苑存続に向けた想い、古賀駅周辺整備の住民への影響等について質問、意見が出された。</p> <p>コロナ禍で国の制度の影響が強いこともあり、行政が出す政策が拙速であったり、市民の立場を踏まえないという実態が散見される。もともと、市民との対話で計画をつくるという姿勢が不足している。</p> <p>こういう時だからこそ、議会、議員の出番だという思いを強くした。</p>

支出内訳書の番号 <u>9</u>	
「報告と対話の集い」報告書	
1 名称	「報告と対話の集い」
2 目的	3月定例会の結果を報告し市民の意見を聞くこと。
3 実施時期	2022年3月27日
4 実施場所	千鳥苑・大広間
5 参加者	約30名（主催：奴間健司）
6 その他	<p>今回は Facebook でライブ配信も実施した。コロナ禍でも市民の皆さんとの対話の機会をつくることができた。</p> <p>私より、3月定例議会の結果を報告した。2022年度当初予算の特徴と指摘事項、千鳥苑の移転・廃止問題に関する一般質問の結果報告などを説明した。</p> <p>参加者から千鳥苑の存続を求める強い意見をいただいた。アンケートにもたくさんの意見をいただいたので今後の議員活動に活かしたい。</p>





注文番号250-4992736-2519820の領収書  
このページを印刷してご利用ください。

奴間 健司 様

発行日：2022年2月13日  
注文日：2021年6月1日  
Amazon.co.jp 注文番号：250-4992736-2519820  
ご請求額：¥ 1,980

2021年6月10日に発送済み

注文商品	価格
1点「対話」で変える公務員の仕事: 自治体職員の「対話力」が未来を拓く, 今村寛 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥ 1,980
コンディション: 新品	

お届け先住所:  
奴間 健司  
[Redacted]

配送方法:  
通常配送

支払い情報

支払い方法:  
[Redacted]

商品の小計: ¥ 1,980  
配送料・手数料: ¥ 0

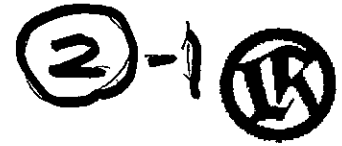
請求先住所:  
奴間 健司  
[Redacted]

注文合計: ¥ 1,980  
ご請求額: ¥ 1,980

クレジットカードへの請求 [Redacted] 2021年6月10日: ¥ 1,980

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

領収書



日付: 2021年6月15日  
領収書番号: R-210608936401

奴間 健司 御中

ラクスル株式会



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥24,508-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
210608936401-01	(210525提言詳報第19号パンフレット20ページ) 冊子・カタログ,中綴じ冊子,左綴じ,20ページ,A4,表紙(両面カラー 光沢紙(コート) 標準: 90kg 表面加工なし),本文(両面カラー 光沢紙(コート) 標準: 90kg)	200部	2021年 6月15日	¥22,280
	注文内容:	商品:		¥22,280
	注文合計:			¥22,280
	消費税:			¥2,228
	ご請求合計金額:			¥24,508

お支払い方法:

クレジットカード

Handwritten notes: 112,243 ↑ (2/13 05:57) and other illegible scribbles.

# ぬま健司の提言詳報 (第19号)

田辺市長との一般質問の全記録  
未来の声聞こえていますか～地球と市民を守る10年に～  
市民の声聞こえていますか～市民参画のルール確立を～



写真は一般質問で答弁する田辺一城市長と質問する奴間健司 (3月23日)

目次

- 一般質問・一問一答 (2021年3月23日) . . . . . p1～p15
- 3月補正予算の概要、2021年度当初予算の特徴 . . . . . p16
- 施政方針の課題、薬王寺温泉施設関連・収支見込 . . . . . p17
- 一般会計当初予算に対する討論概要、議会基本条例改正可決 . . . . . p18
- 臨時会補正概要 (4月20日)、政策推進会議研修会  
第5次総合計画基本構想策定の課題、6月定例会一般質問通告 . . . . . p19





○奴間健司 皆  
さん、おはようご  
ざいます。会派・  
友和の奴間健司  
です。何年ぶりか  
の朝一番の登壇  
です。わが家のモ  
ットーは、「朝か  
らけんかはしな  
い、機嫌よく」で

す。一般質問も爽やかにやりたいと思います。

昨日、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が全面解除されました。しかし、まだ収束したわけがありません。引き続き感染予防対策を徹底することをお呼びかけます。また、治療やワクチン接種等に従事されている医療関係者の皆さん、接種体制準備に当たっている職員の皆さんに心から感謝します。

今回の最初の質問は、「未来の声聞こえていますか～地球と市民を守る10年に～」です。

1、2030年は地球と人類の生存にとって分岐点となると科学者が警鐘を鳴らしています。市長はどう受け止めていますか。10年後のめざす姿をどう描きますか。

2、気候、食と水、環境の三つの危機を回避するためには、2030年までの10年間の選択にかかっている。とりわけ前半の数年間が重要だという指摘があります。市長はどう行動すべきだと思いますか。

3、第5次総合計画はちょうどその10年間と重なります。地球と市民を守るという大きな使命があると思いますがいかがですか。そのために市民と行政の行動指針となるような計画にすべきだと思いますがいかがですか。

二つ目の質問は、「市民の声聞こえていますか～市民参画のルール確立を～」です。

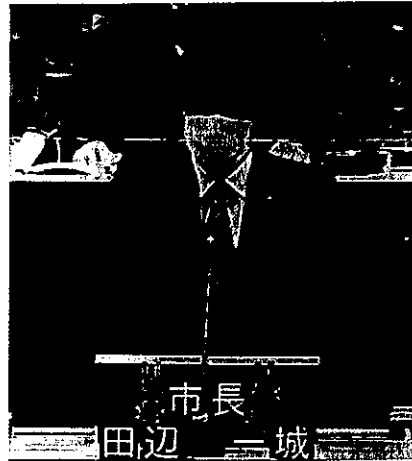
1、2030年に向かうまちづくりには、市民力が不可欠だと思います。しかし、その大前提として市民の市政に対する評価、満足度を把握できているか少し不安があります。どう認識していますか。

2、具体的な提案があります。市が行う施策に対する市民評価アンケートと職員自身で毎年度実施

し、その結果を市政運営に反映する提案です。取り組んでみませんか。

3、声を聞くだけではなく、市民が対話を通じて目標を共有、合意形成し、まちづくりに参画することが肝要です。そのためには市民ワークショップが必要不可欠です。ワークショップの実施をまちづくり基本条例に位置づけませんか。

以上、市長の答弁を求めます。



○田辺一城市長  
奴間議員の1件目  
の御質問、「未来の  
声聞こえています  
か～地球と市民を  
守る10年に～」に  
ついてお答えをい  
たします。

1点目について  
お答えします。

2030年が地球と人類にとって分岐点になるという指摘があることについては認識をしております。10年後のめざす姿につきましては、現在取り組んでおります第5次総合計画の策定において、基本構想として定めることとしておりますが、持続可能な社会の構築をめざし、統合的に課題を解決していく視点が重要であると認識をしております。

2点目についてお答えします。持続可能な未来の構築に向けて、一人一人が何ができるかを考え、未来をよりよくするための具体的な行動として実践をしていくことが必要であると考えております。なお、第5次総合計画の策定において、今年度中に令和4年度から7年度を対象期間とするアクションプランを策定し、市としての取組を具体的に提示させていただくこととしております。

3点目についてお答えします。一地方自治体としての行動が地球規模の問題にも関連していることについては、常に意識し、様々な施策事業を展開しているところであり、特に基本構想については、市における総合的かつ計画的な行政運営を図るための指針になるという大きな使命があるものと認識をしております。基本構想を市民の皆様にしかり

とお示しし、市民の皆様と共にまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

2点目の御質問、「市民の声聞こえていますか～市民参画のルール確立を～」についてお答えをいたします。

1点目と2点目について併せてお答えをいたします。市の施策満足度については、令和元年10月に実施しました、まちづくりに関する市民アンケートにおいて調査しており、第5次総合計画の策定作業に活用することとしております。また、これまでタウンミーティングや様々な現場において、市民の皆様から直接御意見や評価をいただいておりますし、市ホームページを通じていただくメールでの御意見や、SNSへの反応なども参考にさせていただいております。

第5次総合計画を策定した後、計画を実行していく段階において、市民の皆様への関心度や満足度を適宜捉えていく必要性については認識をしており、現在、効果的な手法を検討しているところであります。

3点目についてお答えをいたします。まちづくりにおいて市民の皆さんは重要な担い手であり、まちづくりの基本的事項を定めた理念条例である古賀市まちづくり基本条例では、市が行う事業の企画、実施または評価等に対して、市民などが自主的に意見を述べ、または提案を行うなど、直接関与することを市民参画として定義し、また、市民参画の機会の確保やその環境の整備に努めることなどを定めております。

理念条例とは、行政や地域の基本的な考え方、姿勢や枠組みを提示したもので、具体的なルールを定めるものではないことから、本条例にはワークショップという具体的な言葉は出てきませんが、市民参画にはワークショップという手法も含まれていると考えており、これまでも健康チャレンジ10か条策定時の100人ワークショップ、まちづくり基本条例策定におけるワークショップ、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定における子育て世代ワークショップ、生物多様性古賀戦略策定における「ぐりんぐりん古賀」との共働ワークショップなどを実

践してきております。今後とも、こうした手法は大事にしたいと考えております。

人と地球にやさしいマイボトルの普及を



○奴間健司 再質問の冒頭に、市長に見てもらいたいものがあります。マイボトルです。この中身はルイボスというハーブティーが入ってしま

して、心と体の癒やしに大変重宝し

ています。市長はマイボトルを使っていますか。○田辺一城市長 使っておりますし、本日も持参し、私はホットコーヒーが入っています。

○奴間健司 大変よかったです。マイボトルの効果ですが、水分補給、夏場の熱中症予防に役立ちます。私が体験した最も大きな変化は、ペットボトル入りのお茶や飲料水をほとんど買わなくなったということです。まさに人と地球に優しい取組であり、誰もができる取組です。環境課の職員は皆さんすでにマイボトルと聞いておりますし、議員の中でもだんだん広がっています。あくまで自主的な取組ですが、

○田辺一城市長 実際、マイボトルを持つようになりましたら、本当にペットボトルの使用頻度が減るという実感を私自身も持っています。こうしたことが持続可能社会形成に向けて有効であるという視点から、市民の皆様にも、もちろん強制はできませんが、非常にいい手段ですよということは、何らかの手法でお伝えしていきたいと思

○奴間健司 今日のテーマは、「未来の声が聞こえていますか」ということです。聞こえたら、ともかくできることを即行動というのが趣旨で、こんなことを最初にお聞きしました。

NHKスペシャル「2030 未来の分岐点」の感想

2030年問題ですが、「NHKスペシャル2030 未来の分岐点」という番組が3回にわたって放送されま

した。1回目は1月9日、テーマは「暴走する温暖化、脱炭素への挑戦」、2回目は2月7日、テーマは「飽食の悪夢～水・食糧クライシス～」、3回目は2月28日、テーマは「プラスチック汚染の脅威、大量消費社会の限界」。この場をお借りして、多くの市民の皆さんにこの録面を見てほしいと呼びかけます。市長も多分、視聴されていると思いますが、感想をお聞かせいただけませんか。

○田辺一城市長 リアルタイムでは3回目を見まして、録面については何とか時間をつくって1回目は見えています。2回目のほうは、議員もいろいろ御報告されていますし、直接見れていませんが、内容の趣旨は把握しています。

この番組ですね、非常によくできているなど思っています。市民、国民、視聴者に対して、自らの行動につなげるべきだよというメッセージ性が非常に強く伝わってくる構成になっていると思っており、危機感が、その意味で強調されている面はありますけれども、NHKスペシャルの中でもいい番組ではないかなと思って拝見をしました。

○奴間健司 2030年が分岐点ということについて、「認識している」という答弁だったと思います。どのように認識しているかをお聞きしていきたい。

番組の中で私が非常に印象に残ったのは、国連のグテーレス事務総長が「地球は破壊されている。人類は自然に対し戦争を仕掛けている。自殺行為だ」と述べていました。地球が二酸化炭素を吸収する力を失い、人類の未来を左右する決定的な10年に入ったという認識だったと思います。この発言を市長はどんなふうに受け止めるでしょうか。

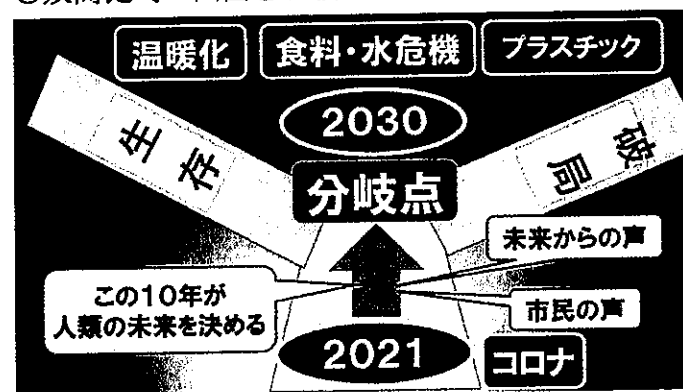
○田辺一城市長 いや、あの国連事務総長の発言というのは、本当に危機感を伝える言葉になっているなど思いました。特に国連の役割として、一国の政府の立場ではなく、全世界に共通の理念と目標を提示していくという役割がありますので、こうした強い文言を使っただけのメッセージになっていると受け止めました。

○奴間健司 このままでは2030年には気温が1.5度上昇し、ホットアース理論によって地球は限界を迎え、暴走を始める。シベリアの永久凍土が解けて

メタンが爆発的に噴き出し、未知のウイルスも出現する。2100年には4度上昇の可能性もあり、日本各地の最高気温は40度を超す。降水量が30%増え、東京の荒川堤防が決壊し、秋葉原のビルの1階が浸水するなど、もう都市機能が麻痺する。まさに暗黒の未来予想でした。ただ、これは決して大げさな予測ではない。九州、私たちの地域でも無縁ではないと聞きましたが市長はいかがでしょう。

○田辺一城市長 たしか番組の、暗黒の未来予想とおっしゃっていたその未来の地点は2100年だったと記憶しています、設定上はですね。計算しましたが、私、120歳なんですよ。この議場にいる人は多分、もう誰もいない状況にはなっていると思います。とにかくディストピアを明確に描くことによって、私たちに行動変容を促すということなんだと受け止めています。大事なのは、このままだとそのディストピアの世界が現出する。視聴している我々は誰もいないんだが、私たちが次の世代に向けてそうした世界を創出する原因の人類であっていいのかということをお伝えしていると思います。私自身も、当然もともとそういった意識は持っていますが、その認識をさらに新たにしたいところです。

○奴間健司 画面をお願いします。



この画面は、番組で紹介されたものをアレンジしたものです。地球温暖化や食糧・水危機、プラスチックごみなど、深刻な問題が山積みです。この10年間の選択の結果次第で「生存の道」と「破局の道」に分かれる。2030年が分岐点ということです。2030年は私もまだ間違いなくいると思います。その先が、市長が今言った2100年という話です。

これをきっかけに、世界が動き始めたという一つの希望の光を番組は紹介していました。

EUはグリーンディールを掲げ、2030年までに120兆円を投資する計画。それは2030年に二酸化炭素半減、2050年に実質ゼロをめざすからであります。アメリカでも、バイデン大統領が気候変動問題を重視しパリ協定に復帰しました。菅内閣も2050年、温室効果ガス実質ゼロを宣言いたしました。また、地方自治体でもゼロカーボンシティ宣言という新しい取組が広がっています。

こうした世界や政府、地方自治体の動きを受けて、市長はどう行動しようと思っっていますか。

○田辺一城市長 番組でもその希望の光として紹介をされていましたが、この番組が作られる動機づけもそうですし、世界全体の動きの大きな発端となったのは、グレタ・トゥーンベリさんに象徴される次の世代のいろいろな大きな危機感が行動として現出したということ。今の世界的な具体的な動きにつながっているんだろうと考えています。

そうした各国政府、こういった動きは特に欧州、米国は敏感に反応をしますから、非常に前向きな動きになっていると思います。国内においても、菅内閣が2050年までにカーボンニュートラルの実現に向けてということで、大きな国家方針を出した。これまでの内閣とは異なる姿勢ですから、私はこれをしっかり地方自治体として、当然受け止める必要があると考えております。

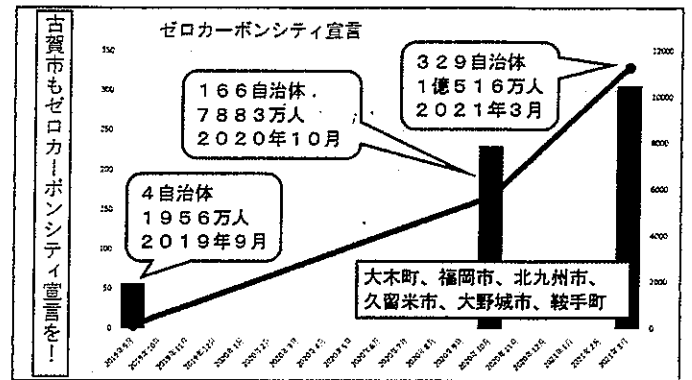
本市としましては、この動きにしっかり呼応していくということはもちろんです。我々としても、もっともっと強い問題意識を持って、こうした環境政策に取り組んできていますので、引き続きこれらの取組をベースとして、強化すべきところを強化する。ゼロカーボンシティ宣言等の動きについても、前向きに取り組んでいくべきと考えています。

ゼロカーボンシティ 2021年度には方向性示す

○奴間健司 ゼロカーボンシティ宣言とは、地方自治体レベルで2050年までにCO2を実質ゼロにしようという動きです。

画面をお願いします。

この画面は、宣言自治体の推移を表しています。2019年9月には4自治体だったものが、つい先日、3月18日時点では329自治体、人口でいうと1億



人を突破しています。福岡県では、大木町、福岡市、北九州市、久留米市、大野城市、鞍手町の6自治体です。市長は、先日の同僚議員の一般質問の中で、どういう取組をするか盛り込み、できるだけ早い時期に宣言すると答弁しました。いつ頃に宣言するお考えなのかお聞きしたいと思います。

○田辺一城市長 このゼロカーボンシティ、今、議員がお示しいただきましたように、多くの自治体に広がっているところです。自治体数としては329自治体ですが大きな自治体が含まれているので人口カバー率が1億人を超えているということです。

私どもとしましても、ゼロカーボンシティについて、やはり宣言をしていくことが肝要であろうという前提の下に、環境課中心に今年度も検討を進めてきて、先ほどの答弁につながっているところです。

先般も答弁したんですが、作文して宣言するのは簡単なんですよね。そうではなくて具体的な自治体としての行動というところにつなげる必要性が我々あると思っっています、今最終的な検討を、最終的じゃないな、詰めてですね、どういう取組が妥当かというのを検討しているところです。ここで何をやるというところまでは答弁しにくいんですが、ただ、少なくとも温室効果ガスの削減だったり、再生可能エネルギー導入の可能性だったりですね、そうした視点をしっかりと持って、我々行政としての行動につなげていきたい。

そして、時期は、今こういう議論と発言をさせていただいていますので、できるだけですね、次年度(2021年度)にはそういった方向性をしっかりお示ししてですね、取組に向けたスタートを切りたいというようなイメージは持っています。

○奴間健司 宣言した自治体の取組を調べてみま

した。公共交通に電気自動車を導入する。なるほどと思いましたが。家庭における買取りが低くなって困っている太陽光発電を買い取り、公共施設で使う。各家庭の太陽光をも発電所とみなすという考え方。

古賀市では、小野小、花見小では既に太陽光と蓄電池が設置されており、これを広げたらどうですかというのは既に提案したとおりです。今から考えるというよりは、やれることは幾らでもあるんじゃないかと思うんですが、どうですか。

○田辺一城市長 いろいろ考え得るのは議員おっしゃるとおりです。だから、そのいろいろ考え得る中でも、まずこうしたところをしっかりと取り組んでいくというところをやっぱり打ち出していく必要が私はあると思います。どういったことができるか検討していますが、最終的にこうした取組を進めるとともに、それによって持続可能な社会をつくるために、ゼロカーボンシティを宣言しますといった立てつけを、しっかり様々な選択肢の中からつくっていききたいなと思います。

○奴間健司 これは環境課だけではなくて、市を挙げて取り組むテーマだと私は認識しています。専門的に、集中的に検討するチームを立ち上げ、それこそ市長の特命事項、薬王寺も特命事項ですが、これこそ特命事項として取り組んだらどうかと思うんですが、いかがですか。

○田辺一城市長 特命があんまり増えてもですね、大変なことでありますから、非常に大事なテーマであるというのは議員おっしゃるとおりだと思います。本市としては、やはりこの環境に係る取組については、全庁的にしっかりと意識をしましょうという土台はつくってきているつもりでもあります。

また、SDGsの視点をあらゆる市政運営の現場で意識をしていこうということは、私も施政方針や予算編成に当たっての市長メッセージでも伝えてきております。その心は、しっかり持続可能な地域社会を巨視的な視点からも考えてやっていきましょうという含意がありますので、前提としての意識は庁内で共有できるものと考えております。

○奴間健司 時期の問題は、2021年度、令和3年度中に宣言する方向ということで受け止めてよろし

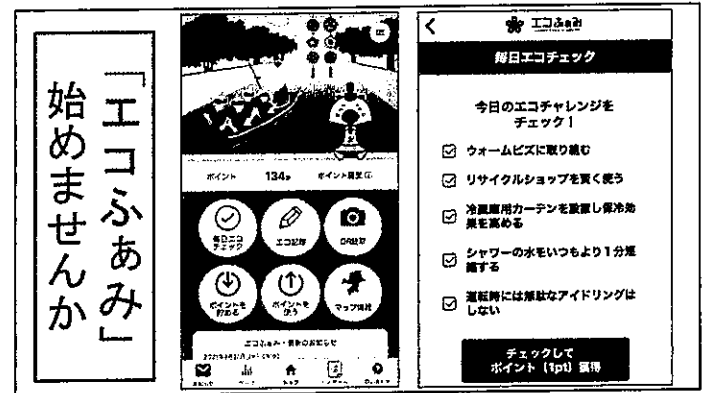
いですか。

○田辺一城市長 何事も様々な要因が生じることがありますので。ただ、私としては、先ほどの答弁で次年度をめざして頑張りたいという趣旨をお伝えしたつもりです。

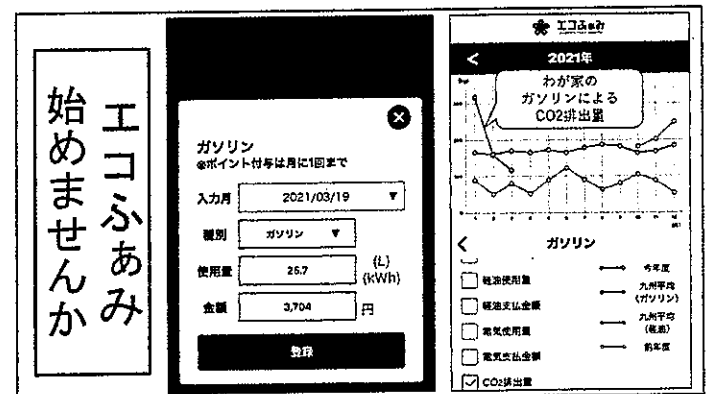
「エコふあみ」アプリの普及拡大を

○奴間健司 もう一つ、具体的行動として、これは福岡県の強みでもあります、「エコふあみ応援アプリ」というのがあります。

画面をお願いします。



これはアプリのトップ画面で、右側に、「毎日エコチェック」というのがあります。毎朝チェックするのですが、例えば運転時は無駄なアイドリングをしないなど5項目ぐらいあります。そのたびポイントがたまります。「うちエコ診断」を受ければ50ポイントたまり、200ポイントを超すと豪華景品が当たります。



これは非常に特徴的ですが、ガソリン、電気、灯油などの使用量を入力するとグラフになります。赤い折れ線グラフがわが家のCO2の排出量です。1月はかなり九州平均よりオーバー、2月は平均並み、今月は途中ですが、かなり平均以下になりそうです。



こんなことが簡単にできる。

これは福岡から九州全域に4月から広がるそうです。環境省もインターネットによるエコ診断を始めると聞いております。もともとはドイツの国民がこれを既に使っていました。

こういったアプリの利用者を普及拡大すること、増加傾向にある家庭でのCO<sub>2</sub>排出量削減に役立つもので、ぜひ活用してみたいかがですか。

○田辺一城市長 このエコふぁみ、私もスマホに入れていますが、立ち上げただけで1ポイントもらえたりですね、インセンティブでとてもいいと思います。今御紹介いただいたように、簡単簡便に自らの行動について理解することができますので、ぜひ多くの市民の皆様にご活用いただきたいというふうに思っています。

というのがありますので、実はこのコロナ禍における古賀エール飯のときも、環境課も連携して、古賀エコエール飯でこのエコふぁみのシステムと連動して取組をやったという経験もあります。市民の皆様には関心を持ってもらって活用していただけるように、我々もお知らせしていきたいと思っております。

○奴間健司 一つ課題があります。果たして何人の市民が利用しているのか、実際エコ記録をやっているのか、その結果CO<sub>2</sub>の排出量がどう変わったのか、これが把握できるのかということです。これは福岡県が先進なので、県と協議し、古賀市として活用する場合、エビデンスとして、それが把握できるような仕組みを示してもらいたい。ぜひ協議していただきたいのですが、いかがでしょうか。

○田辺一城市長 今できること、できないことの整理も必要ですけれども、県に対してはそうした議会からの御提起もあるということも含めて、よりよい活用の仕方、施策等につなげるための手法というのが考えられないか伝えていきたいと思っております。

○奴間健司 結果は後日聞かせていただきたいと思っております。

### 若者が社会を変える、世界を変える

さて、2030年を考えると、実は若者にとっては、自分たちのまさに生きる時代の話です。NHKスペシャルの番組も、女子大生がスマホを持って未

来から来るメールを見て現実を知るというシナリオでした。

EUのグリーンディール、あるいはバイデン大統領の脱炭素、こういったものを促したのも、実は若者たちの行動だったと言われております。さっきのグレタ少女もそうです。若者たちは政治家に「私たちの未来を奪わないでください」と訴えています。若者たちが力を発揮できるよう、環境を整備する、働きかける仕組みをつくる。これが私たち大人、特に政治に関わる者の大きな責務だと思いますが、市長どうでしょうか。

○田辺一城市長 どうしても、その若者と社会制度だったり、それをつくっている政治だったり行政というのは、縁が人生を重ねた者よりは遠くなってしまいうというのが、これは今に限らずどの時代においてもそうなんだろうと思っております。ですから、逆に我々政治、行政のほうから若者のほうにアプローチをしていくという営みが私自身は必要だと考えておまして、政治家の一人としてそれには努めているところであります。

ちょっと質問の含意がつかみにくかった部分ではありますが、若者がですね、声を上げやすいような社会環境を整えていくというためには、まずは先行世代が若者たちを軽んじることなく、子どもも含めてですけれどもね、一人の権利主体として後進世代の声をしっかりと聞いていくという姿勢を社会全体で示していくことは必要だと思います。

○奴間健司 3月24日の夜8時から、「エコフレ〜サミット」オンラインに参加します。これは福津市の大学生から案内がありました。「若者がSDGsアクションの旗振り役となり、互いのチャレンジを応援しながら発信共有し、共感と連帯を生み出していくことをめざします」と彼女は説明してくれました。若者のリーダーから学び、そして参加した若者たち自身が行動宣言を行うというんですね。頼もしい限りです。大人が働きかけるというよりは若者がどんどん今、働きかけをしてきていますので、市長も参加して応援してみませんか。

○田辺一城市長 そういう主体的、能動的な若者というのは勇気づけられます。ぜひどんどんそういう

のをやっていってほしいと思いますし、ちょっとそれに参加できるかというのは、また後ほど考えなきゃいけませんけれども、そうした行動を起こす若者たちというのは私もすごく好きですし、そういった若者たちとのコミュニケーションを図る機会というのは積極的につくっていきたくて考えて常日頃から行動しているものですので、いい動きだというふうには、まず思います。

ただ一方で、そうした若者たちばかりではないという現実を我々は捉えて、ですから、あえてアプローチもそうですし社会全体の雰囲気醸成が重要であるという答弁をさせていただきました。

○奴間健司 若者たちの意見を聞きながら、古賀市がこれから将来ビジョン、第5次総合計画を打ち出しますけど、若者たちから魅力を感じられるものが必要だと思います。

次期総合計画 Love Koga & Planet をベースに

前半の質問の最後ですが、第5次総合計画についてはいろいろ今、進んでいます、ベースとなる言葉は何なのか、ベースとなる理念は何なのかをちょっと考えてみました。私なりのアイデアですが、「Love Koga & Planet」、プラネットとは地球を指します。「市民と地球を守る10年」というフレーズなんですね。

市長は、ちょっと乱暴にまとめますが、企業誘致や開発を進めることが持続可能につながると強調しているように受け取られます。これは「量的拡大こそ成長の源」というこれまでの発想とどう違うのかなって感じています。大事なことは、経済と環境と社会の3側面の統合、SDGsを意識したメッセージを全面というかベースに持つておくことが必要。「Love Koga & Planet」、「市民と地球を守る10年」。市長、こういったものをベースにしたらどうかと思います。いかがでしょうか。

○田辺一城市長 ラブ古賀アンドプラネット、市民の皆さんの暮らしを守っていくには、そもそも地球環境がこの先どうなっていくかがとても大事だというメッセージを共有するということは意義あることだと思います。そうした視点が大事だということを我々自身も改めて持つておこうという意識を

私自身も今、持ちましたし、市民の皆様もそうした意識を持つてもらいたいというふうに思います。

企業誘致に傾斜 環境も意識する（市長）

一方で、ちょっと言及いただきましたけれども、企業誘致であったり、開発行為が特にこの2年で具体的な推進に向けた着手を、私を先頭にさせていただいております。やっぱり自治体の長になって思いますのは、持続可能な地域社会を構築していく上で、まず経済ということ、働く場、雇用の場を創出して暮らすという地域にしていくということが必要だという認識を、議員時代よりも強く持つようになり、この経済というのをしっかりと持続可能な形で伸ばしていくということがあって、福祉だったり、私は従来から重視していますけれども、子どもだったり高齢者だったり障がい者だったり、福祉というのをしっかりと成り立たせることができる。

ただ、これだけではいけなくて、議員御指摘のようにSDGsの考え方、やっぱり環境ということをこれまでそう強く意識してなかったんじゃないかなと、社会全体ではですね。ですから、その経済、社会、環境というところで統合して考えて、まちづくり、国家づくり、世界づくりをやっていく必要があるという考え方が大事になっていると思いますので、私はそういう基本認識に立っています。

ですから、企業誘致に傾斜はしています。絶対にこの町にとって必要なことだと思っていますので、開発行為等には極めて強い力を入れているというのは事実ではありますが、根本的には今、申し上げたような理念に基づいて市政運営はさせていただいているつもりです。

○奴間健司 「Love Koga & Planet」ということをベースにした場合の企業誘致の在り方とか、開発の在り方というのは、多分、新しいステージ、新しい発想が出てくると思うんですよ。私もそれを否定しているんじゃないんです。その観点を抜きに、ただ量的拡大が持続可能な源だ、成長の源だという発想はもう見直す時代、未来はそれは求めていないということを指摘したい。そこは通じていますか。

○田辺一城市長 今、企業もですね、古賀市に既に立地している企業の社長と私、話す機会もあります

し、新たな動きを既に行っている企業もいらっしゃいます。私も社長をはじめ経営陣の人と話をすることで、皆さんですね、やはりその持続可能性だったり、環境との調和だったり、そうしたことはかなり意識されていると思っています。企業ももちろんそういう意識を持っていますし、私どものまちづくりで企業誘致をするに当たっても、その観点は重要なものという前提で取組はさせていただいております。

2030年 この場で状況を確認する覚悟は

○奴間健司 いずれにしても、この結果は2030年にある程度確かめられます。私はそれまで歯を食いしばって頑張る覚悟を固めていますが、市長もこの場で、2030年の状況というのを一緒に確認する覚悟というのはいかがでしょうか。

○田辺一城市長 ちょっと私の立場の将来の在り方については、政治家として披瀝するのは難しいんですけども、少なくとも市民の一人としては、皆様と共にまちづくりをずっとやっていく覚悟で生きておりますので、その観点から、奴間議員とも共に2030年、持続可能な地域社会づくりを私もやっているものと考えます。

○奴間健司 お互いに結果を確認できることを希望しておきたいと思えます。

市民の声の把握 市長の個人的努力ではなく

二つ目のテーマに移ります。市民の声を聞いていますかという問いかけに対して、いろいろ答弁ありましたが、一言で市長はどう認識しているか。ポイントをお願いいたします。

○田辺一城市長 最初に申し上げると、聞けてない市民の声があるじゃないかという指摘は、あらゆる政治家が常に言われることなんだろうと思っておりますという前提で、ただし、そうした聞けていないお声を少しでも限りなくゼロに近づけていく努力が必要だという認識で、この間、政治家として、また行政の長として、対話と交流というものを掲げて取組をさせていただいているつもりです。

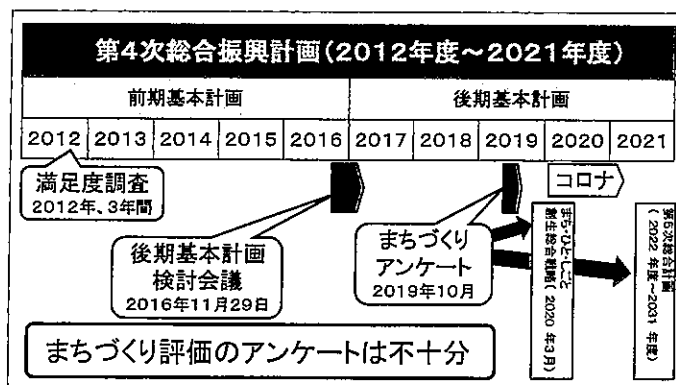
その中でももちろん、今、コロナ禍でなかなか難しくなっているところはありますが、現に各自治会単位と校区単位で回らせていただいている対話集会もそうです。これで言うと、ここに出てこない人がい

るじゃないかということがあるので、この間、約10年の政治活動の中でも地域のあらゆる行事だったり、家の前まで行ったり、そうした活動を不断にさせていただく。でも、これでもという声もあります。働く世代や若者ということについて、接点を持ちにくいならばSNS、あらゆるSNSを駆使させていただいております。

ということで、様々な手段を通じて双方向のコミュニケーションが可能になる環境をつくってきたという自負はあります。ただ、これが十分に機能しているかという指摘は常に付きまとうと思いますので、それを乗り越えるべく、不断に努力をしていくしかないと考えて取組をさせていただいているところです。

○奴間健司 私は十分か不十分かということを行っているのではなくて、基本的に把握する仕組みが古賀市は整っているのかということを描いていきます。

過去10年間 市民アンケートは不十分  
画面をお願いします。



これは、大半市長は直接関わっていない期間ですが、第4次総合振興計画期間の状態まとめたものです。

2012年頃、職員のボトムアップ事業ですが、16事業について満足度調査が行われていました。ただし、これはすぐ終わってしまいました。

2016年11月末から、後期基本計画をつくるために検討会議があり、3回ほど会議やっていますが、広く市民の意見を聞くアンケートは行われていません。

先ほど市長が言った令和元年、2019年10月のアンケートは、実はまち・ひと・しごと創生総合戦略策定のためのアンケートであり、それを転用した格

好になっています。

2020年初頭からコロナを経験し、価値観の大きな変容がありました。新たなアンケートは行われていません。

こういう約10年間振り返ると、計画的に、あるいは持続的に市民の意識をつかもうという取組は十分ではなかったのではないかとというのが私の問題意識です。解決すべき課題があったと思いますが、いかがでしょうか。

○田辺一城市長 先ほど申し上げた考え方の一つとして、今、市民アンケートを議員、上げていただいておりますけれども、アンケートは当然、市民の皆様の意識を捉えていく上で有効な手法だと考えております。まち・ひと・しごと創生総合戦略策定と第5次総合計画策定に向けた市民アンケートをそうした意味でも実施をさせていただきました。

今後ですね、この総合計画、もちろんまちづくりの10年間長期計画の指針ですので、総合計画という枠組みに基づいて、何らかの手法で市民の皆様のいろんな取組への関心度とか満足度をはかっていくということは、最初の答弁で申し上げましたように、我々必要性を考えています。これまでの10年間も踏まえてですね、それはアンケートという手法なのかというのは最終的に詰めなければいけません。何らかの効果的な手法でそうした機会をつくっていくということは重要だと考えています。

○奴間健司 PDCAという言葉がありますけど、それを進めていく上で、系統的にアンケートをする活動は、私は必要じゃないかと思っています。

画面をお願いします。

〇市の「まちの姿アンケート」	
①	毎年度実施(5段階評価)
②	5年に1回は満足度・重要度アンケート
③	1月実施、3月結果公表、7月次年度新規事業反映
④	コミュニティごとの人口に着目した比例配分、16歳以上の市民、新規対象者と継続対象者
⑤	4つの基本政策。全ての大施策について質問
⑥	職員で実施、結果はすべての課で共有

必要性は認め検討しているということなので、それを促す意味で、これは福岡都市圏の〇市と言って

おきますが、まちの姿アンケートを紹介します。

6点特徴があります。一つ、毎年度実施。二つ、5年に1度は満足度と重要度のアンケートを実施。三つ目は、毎年度1月に実施し、3月にはその結果を公表、7月には次年度に向けた新規事業に反映。四点目は、対象ですけど16歳以上の市民、コミュニティの人口により比例配分し、継続対象者も必ず含む。五点目は、対象は総合計画の基本政策の全ての大施策が対象。六点目は、職員自身で実施し、結果を共有、予算も僅か数十万円。こういった特徴を持ったアンケートを毎年毎年続けている自治体です。これは、2017年12月議会でも提案しましたが、前市長は全く取り上げてくれませんでした。

この〇市の取組も一つの参考事例となると思いますがいかがでしょうか。

○田辺一城市長 申し上げましたように、効果的な手法を今、検討しているところでありますので、アンケートを取るという観点から、今事例として挙げさせていただいた〇市の手法というのは、我々が検討していく上で参考になる部分もあろうかというふうに思います。

一方で、このアンケートという手法で今提起いただいているので、あえてここだけでいくと、じゃあこれ紙でやるんかとかですね、やっぱりもう紙だったら正直、もう私たちのような働く世代とかより若い人たちは、もう届いたってやらない人も一定いるんじゃないかなという懸念があったりする中で、例えばデジタル化推進を図りますので、そうした観点を入れていくとか、仮にアンケートということだけで考えると、そうしたこともしっかり考えていくことで実効性を上げる必要があるのかなと今聞いていて思いましたが、参考になる部分はあろうかとは思っています。

○奴間健司 もう少し具体的に紹介します。

画面をお願いします。

これは特徴ですが、何を聞くかというのはちょっと細くなると恐縮ですが、地域づくりと自治体経営、子育てと教育、健康長寿と福祉、都市環境と安全都市、いわゆる総合計画の四つの基本政策に関わるいわゆる大施策を全て5点満点評価で聞いてい

政策03 健康長寿・福祉 施策項目	めざそう値	2018	2019	当初比
① ところとからだの健康づくり	3.16	3.01	3.04	+0.03
② 高齢者の生きがいづくり	3.28	3.03	3.03	0.00
③ 地域包括ケア・介護予防	3.29	3.04	3.03	-0.01
④ 地域福祉	3.22	3.09	3.09	0.00
⑤ 障がい者(児)の社会参加	3.38	3.19	3.17	-0.02
⑥ 生活保護と自立支援	3.16	3.16	3.14	-0.02

ました。そして、これはその中で、例えば健康寿命延伸の評価はとなると、①のところですが、2018年度は評価の合計が3.01、2019年度は3.04、比較ではプラス0.03ということでプラス評価。あるいはゼロというところもあれば、マイナスというのも出ています。

こういった評価を丹念に持続することで、職員にとってはまず市民の評価を前提にPDCAを行う。そして、その結果を職員内部のものとして公表しているという点も学ぶ点です。ここまでやっているのです、デジタルでやるかどうかはちょっと別としてですね、基本的に何を市民に尋ねるかという点では参考になると思うので紹介いたしました。

いかがでしょうか、市長。

○田辺一城市長 アンケートという手法かどうかということも含んでですけども、やはり市の施策、取組について、具体的に市民の皆様への受け止めが短いスパンの中で捉えられるということについては、その施策等を担当している職員にとっては励みになったり、よりよい仕事をしていこうという動機づけになったり、具体的な改善の検討等にもつながっていきたくらいというふうには思います。

○奴間健司 市長は度々ですね、総合計画と言っても市民にはびんと来ない、だからタウンミーティングで直接説明して、その意識を醸成すると言っていました。しかし、私、そう簡単ではないなと思っております。今御紹介したような〇市のように、毎年毎年総合計画で市民に約束した施策について評価を聞かれれば、市民サイドとしては、総合計画を自分の暮らしに引きつけて感じる機会が保障されると思います。こういった丹念な取組があってこそ、総合計画を意識するのではないのでしょうか。

対話集会で総合計画の意義を伝えられるか

毎年市民に評価を聴くことが肝心ではないか

○田辺一城市長 あえてどんがった言葉でこの間も申し上げていますが、総合計画と言ってもですね、多くの市民の皆さんは、それは何ぞやということ意識できていないというのがこのまちの現状だということは、各地でタウンミーティングを開催してもですね、質問に入れていっていただけから、それはもうすごく実感を改めてしたところがあります。総合計画と言うから「何のことだい」という話になるので、まちづくりを全てをまとめている計画なんですよと。じゃあ「それ、まちづくりって何」って言ったら、皆さんの生活の個々別々いろんな課題があるでしょうと、通学路もそうだし、介護もそうだし、学校もそうだしという説明をタウンミーティングでさせていただいて、「なるほど。じゃあ、私の暮らしに直結する長期プランというのをつくっているんだね」という、この言葉での説明をこれまで尽くしてきました。当然参加しない方もたくさんいらっしゃるし、そういった意味では、より広範な市民の皆さんに総合計画への意識を結果として持っていただくために、個別具体的な施策というものが大事だという意識を持ってもらうということ、その営みには意義があると思います。

○奴間健司 総合計画は市民への約束と考えれば、ちゃんと守られたのかということをお互いにチェックすることが大事。ぜひ第5次の総合計画期間中はですね、何らかの系統的なアンケートを実施する方向で来年度検討していただきたい。約束していただきたいのですが、いかがでしょうか。

総合計画策定前にアンケート含め効果的手法検討

○田辺一城市長 総合計画ですね、もちろん行政としては今、議員御指摘いただいたように、市民の皆様にごしたまちづくりをしていきますよっていう約束の面はあると思いますが、やっぱり総合計画というのは、策定もそうですけれども、その後の運用についても、やっぱり市民の皆様と一緒に未来をつくっていくという視点も大事だと思っています。

だから、そうした意味において、じゃあ一緒につくっていくならば、そうした市民の皆さんの声とか

感性をどうやって我々が受け止める機会を創出するかということが課題になるという認識を持っていますので、何らかの計画実行段階においても効果的な手法を検討しているということで、本日も答弁をさせていただきました。

その効果的な手法を今後、少なくとも、もう来年度中にはこれもしっかり固めますから、しっかり計画を策定を当然終える前にですね、どういった効果的な手法があるかということは、今日議員が御提起いただいたアンケートという手法も含めてですね、今後、検討をしていきたいと思えます。

ワークショップとタウンミーティングは別物

○奴間健司 検討結果、また注目しておきます。

ワークショップに移ります。市長は2019年12月の私の一般質問で次のように答弁しました。「ワークショップでめざすものを対話集会の手法でめざすということがなされれば私はそれでよいと思う」。この考えに基づいて、市長はタウンミーティングにこだわったわけです。ここで改めてお尋ねしますが、市長がこだわったタウンミーティングで、ワークショップでめざすものが果たせたと思えますか。

○田辺一城市長 私の対話集会でもですね、市民の皆様視点だったりですね、問題意識だったりを上げていただく機会があったと認識しています。じゃあ、その解決策が具体に出てくるのかというところは、もちろん難しい面があるとは思いますが、一定ワークショップでめざすところの趣旨は取り入れられているのではないかと思います。

一方で、対話集会だけで、何事もこれだけでという話じゃないと思います。先ほど幾つか例示をさせていただきましたけれども、これまでやってきている市民の皆様との個別具体の政策に係るワークショップの経験というのが既に我々のまちにはありますので、その経験を踏まえた形で総合計画策定に各セクションも及んでいますし、これまでのワークショップの知見というものも本総合計画に反映をされているものと認識をしています。

○奴間健司 画面をお願いします。

この画面は、2月19日の基本構想審議会に報告されたタウンミーティングの結果概要を表にまと

タウンミーティングの結果概要	
総合計画	●第4次計画の成果・進捗の検証 ●タウンミーティングの意見の反映
産業振興	●企業誘致と既存企業の流出防止 ●農家の高齢化や耕作放棄地対策
地域資源・PR	●自然・温泉、船原古墳、中村橋氏のPR
西鉄跡地 古賀駅周辺開発 ウオーカブルシティ	●進捗状況、スケジュールを知りたい ●古賀駅東口開発、長期でプロジェクトであり財政負担が心配 ●古賀駅西口が置いてきぼりにならないか心配
地域コミュニティ	●自治会加入率の低下、脱退が心配 ●消防団員も足りず自治会費で困っている。市で手を打ってほしい ●地域コミュニティ活動、高齢化もあって負担も大きく活動が停滞 ●自治会と校区コミュニティのすみわけができていない
都市基盤 公共交通 防災防犯・環境	●道路整備・補修・拡幅、該当・フェンス・横断歩道・欄干等の整備・補修、 河川の浚渫工事、空き家対策をしてほしい ●防災無線が聞こえづらい ●買い物・通院等に利用するバス交通を充実させてほしい ●上下水道整備を進めてほしい ●海抜の低い地域の水害が不安
その他	●コロナウイルス感染やこれに伴う失業等に不安を感じる

めたものです。総合計画に関しては、第4次の検証結果を反映してほしいということが記載されていますが、あと大半、個別の要望の羅列です。もちろん要約したものでしょうが、「これだけなの？」というのが率直な感想でした。

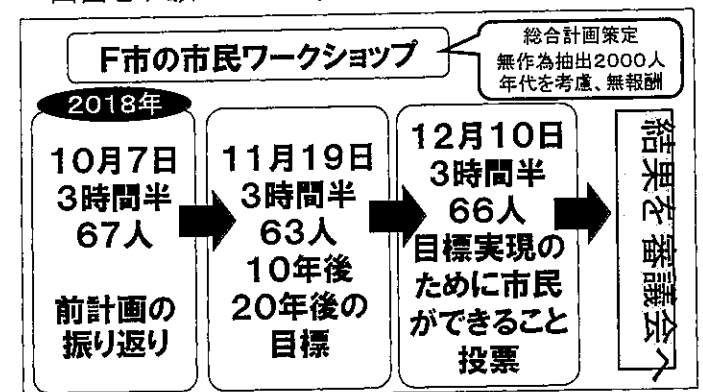
どういう将来像をめざしたいのか、そのために市民は何ができるのか、したいのか、こういった意見は残念ながら盛り込まれていません。ワークショップでめざすものは達成できなかったのではないかとというのが私の評価です。

そもそもタウンミーティングとワークショップは目的が違うということを理解することが必要だと思います。いかがでしょうか。

○田辺一城市長 完全に違うとは思いません。ただ、異なる面もあるとは思えます。そうした中で、今回のタウンミーティングは総合計画を策定していくに当たって、有効な市民の皆様の声の頂けたと認識をしています。

○奴間健司 参考に、近隣のF市と言っておきますが、取組を紹介します。

画面をお願いします。



F市では、総合計画策定に向けてワークショップを実施しました。無作為抽出の2,000人からメンバー約70人を選考。1回目は前計画の振り返り、2

回目は10年後、20年後の目標、3回目は目標実現のために市民ができることを話し合っています。その選択肢について、最後は参加者が投票によって決定しております。

このワークショップの結果は基本構想審議会に報告されています。市民が熟議し、一定の合意を得たワークショップの報告というのは、総合計画に生かされる内容を多く含んでいると感じました。古賀市のタウンミーティングの結果概要報告とは、そもそも大分違うと思いました。

このような形式は、確かに健康10か条とかで行われていましたが、総合計画という大きなビジョンづくりには、まさに必要な市民参画の手法だと思います。いかがでしょうか。

市長 少数の人ではなく、総合計画を知らない多くの市民を対象とするタウンミーティングを優先

○田辺一城市長 今回、総合計画の策定に当たって、市民の皆様と共に考えるという機会を創出することは重要だと考えて取組を始めております。この今、例を挙げていただいた総合計画策定の過程で、こうした手法でワークショップをすることの意義を別に私も否定するものでもないし、これはこれでこの町の在り方としてよいならよかったのだろうというふうに思います。

一方で、67人、63人、66人、いや、これはこれで意味のある手法ですが、私はそもそもある特定の少数の人たちが総合計画により強く関心を持ってほしいとか、そういうことではなくて、より多くの、だってそもそも知られてないんですから、この町が総合計画なるものを多くの皆様に知っていただくという土台が不足しているのではないかと思いますので、とにかく多くの地域で総合計画に係るタウンミーティングという手法を取らせていただいて、まずはまちづくりにはこの10年計画なるものがあるんだよと、その中で皆様の生活課題、何でございますかということを知るといって手法を取らせていただいたということでもあります。

ですから、両手法についても、別にこっちがいい、こっちが悪いという議論は全くなじまないと思いますし、私どもは私どもの問題意識の下に今般タウ

ンミーティングという手法をもって、ワークショップでもめざしているところのものが対話集会でも図れるようにという意識を持って開いてきたということでもあります。

ほかのまちのですね、これはいい事例なんじゃないかということはもちろん謙虚に受け止めますけれども、本市の取組がよきものだねという声も一方で他市からいただくという現実もありますので、そうしたこういったやり取りの中で、それぞれよきものをまた次のこれからの取組につなげていくということが大事なのではないかと思いますので、こうした御提案は大切に受け止めさせていただきます。

基本構想審議会にワークショップの手法を

○奴間健司 古賀市でもまだワークショップをやる余地はあると思います。例えば、審議会にワークショップを取り入れたらどうでしょうか。ファシリテーター研修を受けた上下水道課の職員がその役割を発揮できると思います。ワークショップの方が型どおりの審議よりも審議委員の優秀な皆さんの意見をもっともっといただけたらと思います。審議会の運営の中にワークショップの手法を取り入れたらどうですか。市長、いかがでしょうか。

○田辺一城市長 議員御承知のように、総合計画策定もそうですし、様々な事業について、いろんな段取りをして、こういうふうに進めていくというのはおおむね固めて、今も進めさせていただいているところです。そうした中で、議員がワークショップによって、この総合計画、まちづくりに資する部分があるんじゃないかというところの含意はちゃんと受け止めますので、今後ワークショップなのかというところは非常に難しいところはありますけれども、ワークショップで得られるものというものが今後の審議会等の中でしっかり我々もつかんで、総合計画施策に反映できるように努めていきたいと思っています。

古賀市には市民参画のルールがないのではないかと

○奴間健司 こういう質問をしなくてはいけないのは、実は市民参画のルールが明確になっていないのではないかと私の問題意識からです。

画面をお願いします。

## 古賀市「まちづくり基本条例」

(基本構想)

第13条 市長は、総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、基本構想を策定する。

2 基本構想の策定に関し必要な事項については、古賀市基本構想の策定に関する条例に定めるとおりとする。

(行政計画)

第3条 市長は、基本構想を定めるときは、市民の意見を反映させるために必要な措置を講じなければならない

第14条 行政は、行政計画の策定に当たっては、市民参画の機会の充実に努める。

古賀市のまちづくり基本条例では、市長は総合計画の基本構想を定めるときは、市民の意見を反映させるために必要な措置を講じなければならないと規定しています。では、どういう具体的手続があるのでしょうか、お尋ねします。

○北村俊明まちづくり推進課長 まちづくり基本条例で想定しておりますのは、審議会での意見の反映であったり、それから市民説明会、それからパブリック・コメント、それからワークショップ、そういった様々な手法があると思います。それぞれ個別の施策の立案に対して適当なものを市のほうで選択していくということで考えております。

牧之原市の市民参加の具体的ルール 条例で規定

○奴間健司 参考に、静岡県牧之原市を紹介します。画面をお願いします。

## 牧之原市「自治基本条例」

(計画の策定等にかかる原則)

第15条 3 市長等は、総合計画その他の重要な計画の策定に当たっては、市民の多様な参加を保障するものとする。

### 牧之原市政への市民参加条例

具体的手続を規定

①パブリックコメント

③意見交換会

④ワークショップ

②市民意識調査

⑤審議会等

牧之原市の自治基本条例では、総合計画や重要な計画策定に当たっては、市民の多様な参加を保障すると規定しています。じゃあ、多様な参加の保障は何なのかというのは、別に市民参加条例で、1、パブリックコメント、2、市民意識調査、3、意見交換会、4、ワークショップ、5、審議会等と定めているんですよ。特にワークショップについては、「ファシリテーターの進行により市民と市長、市民相互、あるいは多様な共同作業を行い、一定の方向性を合

意形成する会議」と、きちんと規定しています。ですから、聞かれたらどんな手段があるのかを相談するのではなく、これとこれですとルールを決めています。分かりやすいですね。だから、市長と私が不毛な論争をしないようにですね、ワークショップもすれば意見交換会もするという規定ですね。

その時々事情とか市長の問題意識で左右されない市民参画のルールの確立が肝腎だと思いますがいかがでしょうか。

○田辺一城市長 私は不毛だとは思っていませんので、生産的になるべく私も意識はしますし、御提案は受け止めさせていただいておるんですが、ただ、やはりこの自治基本条例ですね、私が県議時代に市民の皆様が集まって今の形になっていったというこの過程はいいなと思って私も見ていましたし、今の自治基本条例の形、その理念を示すという意味では、非常によきものになっていると思います。

一方で、もう一個条例つくっているんですよ。今、議員が御提示いただいている牧之原市はですね、それが市民参加条例で、そこに理念ではなくて、さらに具体的に示すべきではないかという御提起ではあると思います。こうした条例を、牧之原市の条例も改めて我々も精査する必要はあると思いますが、その条例の必要性については、今日御提案いただいたところですので、我々も議会から、議員の方からの御提案として、受け止めさせてはまずいただきます。

一方で、この理念に基づいてですね、私どももそのワークショップを否定しているわけでも一切ないですし、もちろん対話集会なるタウンミーティングという手法も、確かに私が市長になったので、私の大きな公約の対話と交流にも関わってくるので、確かに私が市長であるから属人性も持って今回、総合計画の策定手法になったという事実はありますけれども、いろいろな手段によって多様な市民の皆様の声というのを受け取るんだという理念はそもそも持っているし、それは自治基本条例の中でもうたっているという認識ではありますので、様々な手段を否定するものでありませんから、それ自体は今、議員が御指摘いただいているワークショップとい



うものも当然我々は既にまちづくりの様々な場面でやってきている事実もありますから、この市民参加条例で手続を規定する意味での条例の制定というところの意義があるのかとは思いますが、既に我々は同様の問題意識は持ってやっているというところは申し上げておきたいと思ひますし、今後市民参画をどう考えていくかという過渡期にあるんだと思ひますので、今日の議論というのは参考にしてやっていきたいと思ひます。

○奴間健司 実は、2019年12月、1年3か月前にこれ提案しています、全く同じ内容。市長、忙しいんですね。その後、手をつけられなかったんじゃないかと思ひます。ぜひ加速して検討していただきたいと思ひます。

#### 職員の声は市長に届いているか

今日ですね、未来の声、市民の声というのをテーマ、キーワードにしたのですが、ふと思っただんですが、職員の声は市長に届いていますか、市政運営に活かされていますか。ちょっとお尋ねをしておきたいと思ひます。

○田辺一城市長 職員の声が私に届く仕組みは整っているものと認識しておりますし、個別具体的にその仕組みの下ではない形でも私の元に届くこともありますし、このコロナ禍の中でも様々な政策形成において、職員の声というのが直接反映されているものも多々あるというふうに認識しています。

一方で、またこれもゼロか100かみたいな話になりますけれども、じゃあ全ての職員の声を正確に私が把握できているかという、まだなかなかそれは私自身も努力と精進が必要だと思ひますし、その仕組みというものが一層有機的に機能するようにやっていくということを不断の努力が必要だという認識を持って行政運営に当たっています。

#### 総合計画基本構想骨子案 経営戦略課が作る？

○奴間健司 3日後の3月25日の午後6時から、多目的ホールで基本構想審議会が開催されます。そこで第5次総合計画の基本構想骨子案が提示されると聞いています。市長にお尋ねします。この骨子案の内容は、職員の皆さんは御存じでしょうか。骨子案作成に職員の意見は反映されていますか、いか

がでしょうか。

○大浦康志経営戦略課長 今お尋ねの骨子案についてはですね、次期の総合計画の基本構想をですね、こういう構成、アウトライン、こういう形でお作りしますということをお示しするものでございまして、そういう意味においてはですね、それは事務局のほうで原案を作成してございます。

骨子案ということでございますので、これは私も経営戦略課事務局で作成してございます。

○奴間健司 基本構想骨子案としてもですね、将来ビジョンに関わることです。これが担当事務局だけで進めているって、これ、まずいんじゃないですか、市長、どう思ひます。

○大浦康志経営戦略課長 この骨子案についてはですね、既に第5次総合計画の策定方針ということで、もうお示しをしている範囲でですね、作成をしているということでございます。

○田辺一城市長 骨子案を提示したかどうかというところだけ、今こちらに投げかけていただいていますけれども、そもそもこの骨子案策定過程においてですね、そもそも総合計画策定をするよということも、その策定の大方針も共有をして、それでボトムアップでこの各セクションの考え等も事務局が捉えて、現状とか課題とかいろいろ持っているものを捉えて、最終的に骨子案の形成に至っているというプロセスがありますので、何か置いてけぼりにされているとは思わないところです。

○奴間健司 情報共有と議論は行われていますか、いかがでしょうか。

○大浦康志経営戦略課長 今の内容につきましては、総合計画の策定本部会議にお出ししてですね、協議をしながら進めてございます。

#### 職員は2030年を考える余裕はあるか

○奴間健司 今日、2030年は分岐点ということで議論しましたが、職員の皆さん、これを考える余裕、体制はあるんでしょうか。目の前のことで忙殺されていませんか。市長、ここは何かしないとまずいと思ひますが、どう思ひます。

○田辺一城市長 目の前の仕事を全力を尽くしてやるのは当然ですので、それをまず頑張るとい

とと、じゃあ、今のうちの古賀市の職員が、じゃあ、それだけのことしかできない状況になっているかという、この総合計画策定過程においても、じゃあ未来像研究スタッフ、若手の職員で部署関係なく集ってもらって、政策、自分の仕事と今直接関わりや所管してないけれども、町全体を考えて政策提案をするという営みもこの総合計画策定過程でやってきておりますし、総合計画は全てのまちづくりに関わってきますが、例えば先般も、じゃあ古賀駅の東口のこれからのまちづくりを考えるにということで、所管する都市整備課、古賀駅周辺開発推進室以外の全然違う分野の職員も、オンラインも含めて一緒にその場に参加をしてもらって、今後古賀駅東口ってどういうふうを考えていこうかっていうことを、意見を出し合う場もつくったりしております。

市長 まちづくり全体を考える場を作っている

ですから、個別具体にはどうしても今ここ、このことしか考えられないという職場はあるだろうことは想像はしますけれども、全体として申し上げますと、自らの所掌事務以外の古賀市全体のまちづくりを考えるという営みについては、意識的につくってきいておりますし、それができる職員は多くいると認識をしています。

○奴間健司 私がドラえもんなら、職員の皆さんの胸に心の声スピーカーをつけてあげたいぐらいです。この辺であんまり事業を追い求めたり、外向け発信を少しやめてですね、職員との対話集会、本音トークをやったらどうかと思います。

○田辺一城市長 ちょっと今日は時間も限られていますので、議員からその職員との対話集会がどういうイメージかというのは、議論がこれ以上できないとは思いますが、私なりに捉えますと、先ほど申し上げた古賀駅東口のも、今、直接関わっている以外の職員もやっぱりまちづくり全体に関わることだから、特に若い人を中心にそういう場をつくろうよという提案を実は私から庁内でして、新たにつくってみたいということをやっています。

ですから、基本的に職員の様々な広範な声を何とか市政運営につなげていきたいという思いはもともと持って、この間就任後やっているつもりではあ

ります。ですから、新型コロナ禍においても、全然関係ない部署の職員があるものを提案してきて、自分に関係ないんだけど、その提案が実は生きてきたという事例もあると。今日はつまびらかには申し上げませんが、あります。ですから、そうした風土をつくっていききたいというのはもともと持ってやってきておりますので、今まだできてない部分があるんじゃないかというところはしっかり受け止めながら、そういう基本姿勢は引き続き大事にしてやっていききたいと思っております。

○奴間健司 しっかり足元を見るべきだということをお願いしておきたいと思っております。

**未来の声聞こえていますか？**

**市民の声聞こえていますか？**

**職員の声聞こえていますか？**

2021年3月議会・一般質問・1日目（3月19日・金） 午前9時30分から2人、午後1時30分から3人		
順番	議員名	テーマ
①	内場 赤子	1. 新型コロナウイルス感染対応の強化を 2. ジェンダー平等の実現を 3. 西鉄宮地岳線跡地道路化へ市民の思いは
②	田中 英輔	1. コロナ感染症の経験を活かした備えを 2. 10年後を目標に地球温暖化対策を
③	古賀 誠規	1. プラスチックごみの削減対策は
④	伊東 洋子	1. ヤングケアラー問題の周知啓発と早急な支援を 2. 地域学校協働活動でめざすものは
⑤	吉住 長敬	1. 多様な移住の受け皿 2. コロナ禍の施設使用料 3. 身近な業務改善
2021年3月議会・一般質問・2日目（3月22日・月） 午前9時30分から2人、午後1時30分から3人		
順番	議員名	テーマ
①	奴間 健司	1. 未来の声聞こえていますか ~地球と市民を守る10年に~ 2. 市民の声聞こえていますか ~市民参画のルール確立を~
②	竹下 司洋男	1. 新型コロナウイルス感染症対策とワクチン接種の安全性について
③	平木 尚子	1. コロナ禍での暮らしをどう守るのか 2. 夜間中学の設置促進の取組について
④	福岡 トビオ	1. 西口エリアの活性化に向けた事業について 2. 西鉄宮地岳線跡地の活用について
⑤	村松 謙二	1. ふるさと納税で財源確保とくらしを豊かに 2. デジタル化の推進で市民と行政の課題解決を図る方法は

3月補正予算の概要  
1億4705万1千円の増額補正  
抗原検査キット購入など

一般会計補正予算（第9号）の主な内容（2021年3月9日の特別委員会で質疑、可決） 1億4705万1千円の増額補正、補正後の予算規模は298億6416万7千円		
テーマ	補正額	説明
薬王寺温泉施設インキュベーション	5000万円の繰越	契約の遅れ（12月17日）、地方創生テレワーク交付金検討による設計着手の遅れで年度内工事完了が見込めない。事業の進め方や全体見直しには疑問点が多い。
路線バス運行補助	945万7千円の増額	利用者約7万7千人減による赤字補てん額の増合計5074万7千円になる
抗原検査キット購入	619万2千円の増額	保育所、小中学校、高齢者施設等で陽性者が発生した場合に、行政検査に該当しない職員等を対象とする。施設からの申請に基づき市から配布。
風しん抗体検査	730万円の減額	見込み1550件、実績571件、国が示す割合（対象者の51%）に達しなかった。
PCR検査負担金	63万4千円の増額 総額387万円を 粕屋地区1市7町で按分。	2020年5月から2021年2月までに890人、古賀市は119人の実績。1回の人員は4人、医師の報酬は3万円。
コロナ対応地方創生臨時交付金	4億9479万6千円の増額 財政調整基金は 5億5375万3千円の減額。	第1次、2次の合計は6億8806万4千円。コロナ関連補正予算の合計は73億6092万5千円、支出額は68億3820万2921円。

2021年度一般会計当初予算の概要  
225億2300万円 過去最大規模  
コロナワクチン、北中大規模改造が要因

2021年度古賀市一般会計当初予算案の概要 (3月3日の本会議、11日からの予算特別委員会で質疑を予定)	
項目	概要
予算規模	225億2300万円 前年度比4.2%増、9億1480万2千円増の過去最大規模
歳入	①市税66億5700万円（5.9%減、4億1371万2千円の減） （減収の内訳：市民税個人1.41億円、市民税法人0.43億円、固定資産税2.39億円減） ②地方交付税30億8700万円（0.3%減） ③ふるさと応援寄付金8億5000万円（5000万円減） ④市債（借金）15億7100万円（38.8%増）（学校施設整備事業債で約3億円増） ⑤基金繰入（貯金取り崩し）13億3600万円（14.9%増） （基金繰入の内訳：財政調整基金5億円、ふるさと応援寄付基金7億4000万円）
歳出	①新型コロナワクチン接種経費3.7億円の増 ②古賀北中大規模改造工事3.9億円の増 ③私立保育園整備補助1.77億円の増 ④汚泥再生処理センター整備0.76億円の増 ⑤インキュベーション促進事業0.46億円の増 ⑥庁舎改良事業0.69億円の減 ⑦浜大塚線整備事業1.48億円の減
特徴	①市税減収が4億を越す見込み。これに対し、コロナ減収補填特別交付金2.92億円、減収補填債1.04億円の計3.96億円を補填 ②過去最大規模となった理由は、コロナワクチン経費3.7億円の増、北中大規模改造工事3.9億円の増が主な要因（コロナワクチン関連で約5億4000万円。財源は国が負担） ③薬王寺温泉施設インキュベーション関連で8384万円も計上されている点は気になる。

当初予算大綱質疑の結果概要  
(3月3日の本会議)

- ①過去最大規模となった一般会計当初予算案も相変わらず三役査定で決定され、庁議で審議されていない。
- ②財政評価は厳しくなりつつあるとのことだが、大きな事業に着手する余力はあるという認識は変わっていない。「大きな事業」とは何か、将来の税収効果や環境負荷予測はまだよくわからない。
- ③ワクチン接種準備体制は2月まで2人、3月から1人増、4月からさらに1名増とのこと。
- ④ゼロカーボンシティ宣言は何をするかが大事でそれを検討の上考えたいとのこと。
- ⑤がん検診ではあらたに集団検診において40歳の健診費用を無料とするとのこと。
- ⑥薬王寺インキュベーション促進事業に関する収支見込は変動要素はあるが提出するとのこと。
- ⑦子ども健診は検討するとのことだが現在実施している30歳から74歳に加え高齢者の保健事業と介護予防の一体実施をまず注力するとのこと。

古賀市・田辺市長の施政方針の構成				大野城市・井本市長の施政方針の構成			
構成	主な内容		時間	構成	主な内容		時間
①	はじめに	「あるもの起点」、シュンペーター引用、コロナとデジタル化、財政状況、主な政策・施策	36分	①	はじめに	時代認識、4つのプロジェクト、ゼロカーボンシティ宣言、連続立体交差事業	10分22秒
②	予算編成	国の動向、当初予算の概要	4分	②	4期目を振り返って	マニフェスト7項目の総括	10分30秒
③	主な事業	産業力、子ども、健康・安心、生活基盤(57事業を羅列)	17分	③	市政運営の機軸	市民の生命とくらし、ポストコロナ時代の成長、財政評価	23分
④	おわりに	池江璃花子さんの言葉	3分	④	結び・未来への希望につなぐ	山本太郎教授の言葉、市民力と職員力	5分38秒
市長の読み上げ時間合計			60分	市長の読み上げ時間合計			49分30秒
<p>古賀市と大野城市の比較で気が付くこと</p> <p>①古賀市は市長が30分、大野城市は市長、副市長等で64分30秒</p> <p>②古賀市は施政方針を単独で説明し、予算案の説明を省略している。大野城市は予算案の説明の冒頭に説明し、予算編成については副市長と上下水道局長が説明。古賀市の手法は再検討が必要では。</p> <p>③古賀市の「はじめに」が大野城市の3.5倍だが、時代認識、市政運営の重要機軸やゼロカーボンシティ宣言のような特徴が少ない。</p> <p>④古賀市が長く感じる大きな理由は、「はじめに」の中で説明する主な政策・施策が、後半の「主な事業」の説明と重複していること。</p> <p>⑤古賀市にも大野城市のような市長のマニフェストの検証が欲しい。</p>							

「施政方針は長い」？  
長いだけではなく、重複が目立つ  
大野城市の施政方針と比較検討すると課題が浮き彫りになります

薬王寺改修費1億3千万円に拡大  
テレワーク交付金を活用見込む  
私は市長質疑も行いました  
精査した収支見込を契約前に公表  
することを求めました

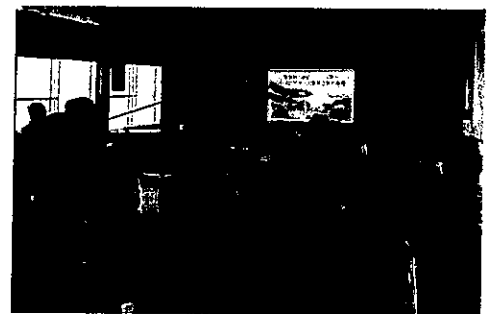
事業名	質疑内容	執行部の答弁	コメント
<b>薬王寺・温泉施設 インキュベーション促進事業</b> 委託料 4719万9千円 管理運営費、誘致促進委託費など 賃借料 360万円 快生館家賃 工事請負費 3000万円 追加工事費 補助金 435万円 進出支援費など 合計約8500万円 5000万円と合わせ1億3500万円	①担当は経営戦略課のままか？ ②収支見通しはどこで確認したか？ 当初は5千万円で整備する計画ではなかったか？ 収支見通しは二つあるのか？ ③地方創生テレワーク交付金申請のための実施計画は提出したのか？ ④この交付金を活用するにはKPIの設定(2024年度までにサテライトオフィス等を利用する県外の企業3社以上など)や評価項目(他部署との協力、高い費用対効果など)を盛り込むことが条件となっているが、実施計画には盛り込んだか？ ⑤収支見通しの根拠の説明を求めたい。	①経営戦略課が担当。 ②三役査定での確認。 5千万円では温泉施設の半分程度の整備。本来は本館、新館を扱うべきと想定していたが手立てがなかった。昨年末にテレワーク交付金が創設され、想定していた計画に合致する内容であることから最大限活用することにした。短期間だったが計画を策定した。誘致対策も盛り込んだ。 ③2月17日に県を経て内閣府に提出した。 ④KPIは想定範囲内であり条件を満たすものを提出した。評価項目は、事前に内閣府の担当者より取り、条件を満たすよう整理して提出した。 ⑤収支見通しの根拠は今後行う公募型プロポーザルの提案に影響し、公正・公平な入札を阻害する恐れがあるので回答は控えている。	●昨年8月補正では温泉施設改修費は5000万円。今回新たに3000万円が追加された。誘致に係る経費も追加され合計1億3500万円に膨れ上がった。 ●収支見通しが出されたが、3年後には12社が入居し、市の持ち出しはゼロになるというも。甘くないか？ ●契約時の見通しはプロポーザルで選定する受託業者が提案するとなっている。市民や議会がチェック可能か？
①実施計画の資料要求 ②田辺市長に対する質疑	①地方創生テレワーク交付金を申請する実施計画の提出を求めました。 →委員会に諮られ、委員会への提出を求めることになりました。 ②収支見通しの評価など田辺市長の認識を問うため、市長質疑を申し出ました。 (予定では3月18日の予算審査特別委員会で行うことになる見込みです)		

(単位:円)	2021年度 令和3年度	2022年度 令和4年度	2023年度 令和5年度	2024年度 令和6年度	2025年度 令和7年度	
収入計	4,009,500	18,601,800	25,534,800	25,534,800	25,534,800	
内 訳	サテライトオフィス収入	1,287,000	8,448,000	9,768,000	9,768,000	9,768,000
	2023年度以降は12社入居想定					
	シェアオフィス収入	891,000	2,508,000	4,092,000	4,092,000	4,092,000
	コワーキングスペース収入	0	2,280,000	4,560,000	4,560,000	4,560,000
	ドミトリー収入	990,000	3,220,800	4,593,600	4,593,600	4,593,600
	テナント部分収入	321,750	561,000	739,200	739,200	739,200
セレクトショップ収入	519,750	1,584,000	1,782,000	1,782,000	1,782,000	
委託料	19,690,000	25,520,000	25,520,000	25,520,000	25,520,000	
差し引き委託料 (市の実質負担)	15,680,500	6,918,200	0	0	0	
	市の赤字補てん額		2023年度以降は市の持ち出しはゼロ			

薬王寺インキュベーション  
市が作成した収支見込が3月  
議会に提出されました  
2023年度に12社入居し  
市の負担ゼロという見通しは  
甘いのでは！

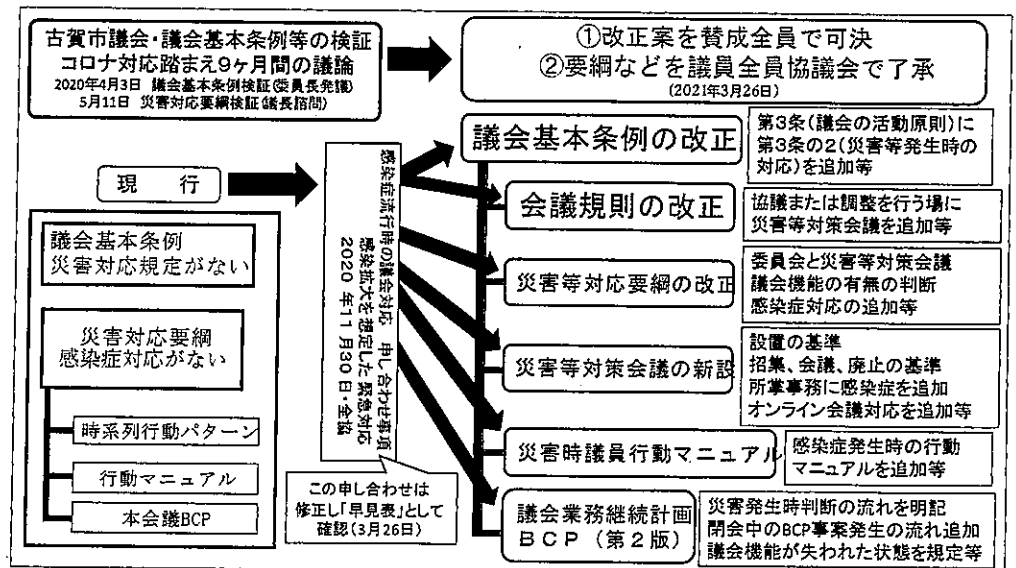
ぬま健司の賛成討論 2021年度一般会計予算 2021年3月26日・原案は反対1、賛成17で可決	
予算規模	225億2300万円（前年度比4.2%増、過去最大規模）
最大の特徴	①新型コロナウイルス感染症ワクチン接種・4億4153万2千円 ②古賀北中大規模改修・4億3520万円
評価できる 予算	①3中学校区にコミュニティソーシャルワーカー配置 ②おたふくかぜ任意予防接種費用の助成、特定不妊治療の費用助成、幼児教育・保育の無償化対象外の子どもに対する支援 ③40歳の集団検診のがん検診自己負担無料化 ④中学3年生タブレットは各小中学校に40台ずつ配備し、残りは児童センター等で活用（無駄な貸し出しをやめる）
指摘事項	①第5次総合計画策定 基本構想案は執行部全体でしっかり議論すること、財政フレームやSDGsを盛り込むこと、基本構想審議会でワークショップを行うなど慎重審議を保障すること ②古賀駅東口周辺整備等の財政見直し 総事業費や財源、市の将来負担等の財政見直しを説明すること、環境負荷軽減策を示すこと ③公共交通 AI型オンデマンドバスの実証実験を2022年度の実施できるよう2021年度前半に計画を策定すること ④薬王寺インキュベーション 委託契約締結前に収支見通しを議会、市民に提示し意見を求めること、見通しが成り立たない場合の見直し・撤退の基準を定めること、関係者との協議をきちんと行うこと ⑤地球温暖化対策 ゼロカーボンシティ宣言を2021年度中に実行、エコふぁみ応援アプリの活用と実態把握可能な制度改良 ⑥地域コミュニティ対策 全公民館・集会所のWi-Fi環境の整備 ⑦執行体制 保健福祉部の機構改革、経営戦略課の所管をはじめ執行体制に不安材料。職員の声をしっかり把握し、人材育成、モチベーションアップの対策。市長は足元をしっかりと見ること。 ⑧2030年が分岐点 市民と地球を守る10年という視点をより鮮明にした市政運営を求める。 ⑨市民参画 市民アンケート、ワークショップをきちんと位置付け、2021年度中に、具体的手続きをルール化すること。

一般会計当初予算に対する討論概要  
最大の特徴、評価できる予算を述べたうえで、市政運営上の指摘事項を明らかにしました。  
国保会計と介護保険会計の予算に対しても指摘事項を明らかにしました。



「報告と対話のつどい」を開催  
(4月23日)

災害・コロナ対応を追加  
議会基本条例、会議規則の改正  
賛成全員で可決（3月26日）  
災害対応要綱等の改正も了承



2021年度古賀市一般会計補正予算(第2号)3億4664万5千円増額補正の概要 臨時会・2021年4月20日			
事業名	補正額・担当課	事業概要	財源
中小企業支援事業費 (市単独)	5000万円 (商工政策課)	キャッシュレス決済を推進し、消費喚起、市内中小企業を支援。PayPay決済を行った利用者に最大20% PayPayボーナス付与。7月から9月まで予定。 (大型店、コンビニ等は対象外)	一般財源 (財政調整基金繰入)
生活困窮者自立支援事業費 (市独自)	795万5千円 (福祉課)	自立相談支援員を3人から4人、要介護支援員を1人から2人に増員。新型コロナウイルスに関する国の貸付制度の借り入れ申し込み期間延長等による相談増加への対応。	民生費国庫負担金 (3/4) 民生費国庫補助金 (2/9)
子育て世帯経済的支援事業費	1億868万9千円 (子育て支援課)	児童扶養手当受給世帯や住民税非課税の子育て世帯に対し、児童一人当たり一律5万円支給 (2080人想定)	民生費国庫補助金 (全額)
感染症対策事業費	1億8千万1千円 (健康介護課)	集団接種会場の拡充(東医療センター、サンコスモ古賀)や接種会場までの送迎、コールセンター体制強化、集団接種開催を新たに45回追加。 医師・看護師等の報酬費、接種会場運営委託、タクシー初乗り運賃支援やシャトルバスによる送迎委託、コールセンター年度内延長による人材派遣委託など。	衛生費国庫補助金 (全額)

臨時会 (4月20日)  
補正予算の概要  
ワクチン関連1億8100万円

古賀市議会・政策推進会議全体研修会	
開催日時	2021年4月20日(火) 14時~15時30分
開催会場	古賀市議会・第1委員会室
テーマ	「地球温暖化に対する市民の取組」 (気候変動・地球温暖化に関する6回目の研修会)
講演1	「10年にわたる中川の清掃活動の経験」 講師：岩田一夫さん(千鳥校区コミュニティ・地域づくり部会長)
講演2	「ささげグリーンカーテンの普及拡大の経験」 講師：野中康彦さん(レインボーKOGA)
講演3	「市民向け出前講座の紹介~地球温暖化の現状と近年の災害~」 講師：吉見一郎さん(福岡県地球温暖化防止活動推進員、環境カウンセラー、うちエコ診断士)

政策推進会議全体研修会  
市民3人を講師に研修会(4月20日)

月	基本構想審議会	パブリックコメント	ポスターセッション	小学校区別説明会	議会
3月	第2回(25日)				
4月	上旬	基本構想骨子のみ説明			
	中旬	諮問案は未 completion 分野別に駆け込み提示		経営戦略課が示した第5次総合計画策定スケジュール(4月27日・総務委員会)	
5月	上旬	基本構想(案)を提示			
	中旬	第3回(21日)			市の都合による審議会の日程短期詰め
6月	上旬	第4回(3日)			
	中旬	第5回(11日)			9月議会最終日提案とても認められない議会提案方針
7月	上旬	第6回(24日)			
	中旬	第7回(8日)			答申
8月	上旬				
	中旬				
9月	上旬				
	中旬				審議回数を増やして慎重な審議をこれから10年は重要な期間策定期間を延長してよりよい計画を

第5次総合計画基本構想  
拙速な策定では未来は描けない  
6月議会の一般質問で取り上げます

ぬま健司・6月定例議会・一般質問通告  
6月23日(水)15時くらいからの予定

第5次総合計画 延期も選択肢「急がば回れ」で確かな未来へ	
①	第5次総合計画の策定状況をどう認識しているか。市長、市職員の意気は高まっているか。
②	総合計画が形骸化せず未来を創造するために役立つ計画となるために何が必要と考えるか
③	都市イメージやまちづくりの方向性は定まったか。今後10年間の方針は明確か。
④	地域支えあいセンター、子どもからの健康づくり、若者会議、SDGs、地球温暖化対策の着手・実現を求めているか。
⑤	基本構想審議会は条例に基づき運営されているか。審議状況をどう受け止めているか。
⑥	新たな市民アンケート並びに市民ワークショップの実施は今からでも必要と思うかどうか。
⑦	総合計画策定に向けて全職員の意見を反映させる時間を確保すべきと思うかどうか。

「ぬま健司の提言詳報(第19号)」(発行日 2021年6月18日、発行者 奴間健司)  
●事務所 [住所] 携帯 [携帯番号]  
●資料代等振込先 ゆうちょ銀行 店番748 普通預金 口座番号 [口座番号]  
名義 [名義]



注文番号503-0794677-8419855の領収書  
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2022年2月13日  
注文日: 2021年9月18日  
Amazon.co.jp 注文番号: 503-0794677-8419855  
ご請求額: ¥ 3,300

様

2021年9月19日に発送済み

注文商品	価格
1点 自治体議員が知っておくべき政策財務の基礎知識—予算・決算・監査を政策サイクルでとらえて財政にコミット, 江藤俊昭 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥ 3,300
コンディション: 新品	

お届け先住所:  
奴間健司

配送方法:  
お急ぎ便

## 支払い情報

支払い方法:

商品の小計: ¥ 3,300  
配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:  
奴間 健司

注文合計: ¥ 3,300

ご請求額: ¥ 3,300

クレジットカードへの請求

2021年9月19日: ¥ 3,300

注文の状況を確認するには、[注文内容](#)をご覧ください。

## 領収書



日付: 2021年10月03日  
領収書番号: R-211001521691

奴間 健司 御中

ラクスル株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥34,992-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
211001521691-01	(211010ニュースレター確定版) チラシ・フライヤー,A3,両面カラー,光沢紙(コート),標準:90kg,折り加工:2つ折り(センター折り)	6,000部	2021年 10月3日	¥31,811
	注文内容:	商品:		¥31,811
	注文合計:			¥31,811
	消費税:			¥3,181
	ご請求合計金額:			¥34,992
	お支払い方法:			クレジットカード





古賀市議会議員  
ぬま健司

# ぬま健司 ニュースレター

2021年10月発行

Facebook、Insta、Twitter、Homepageで暮らしに役立つホットな情報を発信中です！



ぬまげんじ

ぬま健司事務所

〒811-3113 古賀市千鳥2-3-7 安部ビル103

電話・FAX：092-944-2639

メール：ny2knm@gmail.com

## 9月定例議会 田辺市政をしっかりチェック 議会として大事な役割

8月23日から9月16日まで定例議会が行われました。下の写真のように質疑と討論、政策提言を行いました。市政のチェックは議会の大事な役割です。私は田辺市政に足りない課題として、「自前の政策立案力をアップさせるためのシンクタンク」、「検証可能な公文書作成を義務付ける条例制定」を提言。また10年先を目標に「小学校区単位の支え合いセンターと保健師配置」、「小中学生、20代対象の特定健診」を提言しました。第5次総合計画の審議も始まりました。

## SNSを活用 迅速に、わかりやすく情報発信

私は議会での議論、市政の動き、コロナ情報などを連日発信しています。これからのまちづくりは行政や議会任せではうまくいきません。一緒に勉強しませんか。連絡をお待ちしています。Facebookのメッセージやメールを送ってください。アドレスはny2knm@gmail.comです。

## オンラインで報告会 ZoomやFacebookで対話の場

私は定期的にオンラインで対話の場を作っています。オンラインでお会いしましょう！



決算審査で市長質疑



一般質問で政策提言



基本構想に大綱質疑



答弁する田辺市長

①補正予算14億6400万円、過労死ライン11人

賛成討論・市政運営の指摘

②コロナ対策補正と自宅療養者に対する生活支援

⑤選挙費用の公費負担(来年市長選から適用)

賛成全員で可決

③決算審査5日間、歳出280億円、コロナ73億円、財政状況、総合計画委託1500万円、健診結果

賛成討論・市政運営の指摘

⑥少人数学級、義務教育費国庫負担拡充の請願

賛成全員で採択

④一般質問：シンクタンク、公文書、アクションプラン

課題打開の政策提言

⑦地方税財源充実求める意見書、議運が提出

提案理由説明、賛成全員で可決

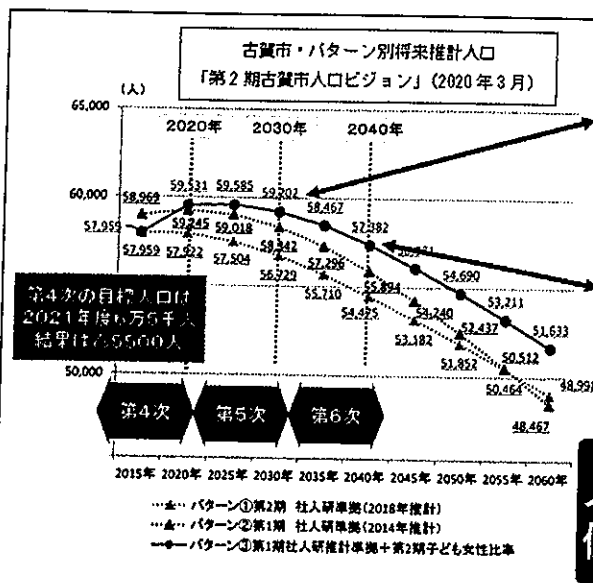
⑧第5次総合計画の基本構想を最終日提出

大綱質疑・特別委員会付託

上記の内容でご意見、ご質問がありましたらメールをください。メール等でご説明します。

# 10年後、20年後の古賀市を考えてみませんか

右のグラフは古賀市の2060年までの人口ビジョンです。3パターンありますがいずれも減少を見込んでいます。市は減少する時期を先送りすることをねらっています。しかし、地域の仕組みを整備するなど人口減少時代への備えこそ必要ではないでしょうか。



10年後の古賀市の人口  
想定人口6万人とするなら...

10年後の推計人口との差は  
約1000人から約3300人  
この差をどう埋めるのか？

10年後の古賀市の人口  
想定人口6万人とするなら...

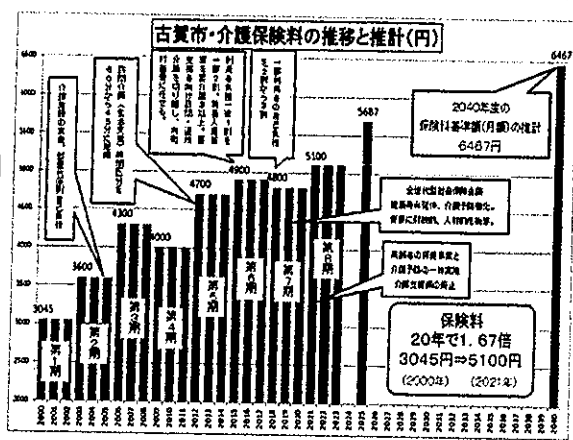
20年後の推計人口との差は  
約2700人から約5600人  
この差をどう埋めるのか？

人口減少を前提にした  
備えが必要ではないか

## 高齢化は必至

## 若い世代からの健康対策に力点を

	2020年	2030年	2040年
65以上	16,041	17,660	18,647
15~64	35,190	33,743	31,421
15未満	8,299	7,798	7,314
高齢化率	26.9	29.8	32.5



左のグラフは、65歳以上の高齢者が増え続け、介護保険料の負担が重くなるという市の推計です。若い世代が古賀市を選んでくれるまちづくりは必要です。同時に、小中学生、20代の若者対象の特定健診を導入するなど健康づくりを計画的に推進することが必要不可欠です。市長の決断を期待しています。

## おすすめの1冊

長野県で地域医療に貢献されている医師の鎌田實さん。尊敬するお医者さんです。その鎌田さんが自らの経験に基づき、若い人にも高齢者にもすすめているのが「スクワット」と「かがと落とし」。道具もいらず、場所もとらない、シンプルな運動なのに毎日続けるとうれしい効果があるということです。

「筋活」と「骨活」で血糖値も血圧も下がり体も軽くなる。「100歳もいいけど、長さよりも大切なのは人生最後の日まで元気でいること」。本当ですね。おすすめの1冊です。

(集英社、1000円+税)

## 田辺市長、第5次総合計画基本構想の 議会提出に踏み切る（9月16日）

基本構想案の概要は以下の通り。議会で議決します。しかし、拙速な策定の為このままでは職員にも市民にも「読まない計画」になってしまいます。一緒に検討しましょう。

今後10年の重点は明確か

- ✓人口減少時代への備えをどうする
- ✓地域と健康づくりの具体策は
- ✓地球温暖化対策の力点は
- ✓コロナの教訓をどう生かす
- ✓消えたSDGs達成の具体策

計画期間	第5次総合計画期間 2023年度～2031年度
都市イメージ	ひと育つ こが育つ 人がまちを支え まちが産業を支え 産業が人を支え みんなが育つ 未来に向かって育ち続けるまち
基本目標	①すべての人が尊重し合い未来を拓く子どもたちが輝くまち ②すべての人が地域で支え合い健やかに暮らせるまち ③産業が暮らしを支え 地域をつなぎすべての人が豊かさにとぎわいを感じられるまち ④都市基盤と環境が調和しすべての人が快適で安心して暮らせるまち
推進指針	すべての人が つながり 考え 創る みんなが主役のまち
まちづくり指標 (主観指標)	住みよさ指標：74.2%（令和元（2019）年度） → 上昇（令和13（2031）年度） 定住指標：59.7%（令和元（2019）年度） → 上昇（令和13（2031）年度）
想定人口 (客観指標)	60,000人 子育て世代にとって魅力的なまちづくりや、企業立地による税収の確保と雇用の創出、既存ストックを有効活用した計画的・効率的な人口集積などの施策を推進し、現在の人口規模を可能な限り維持する
土地利用構想	■市の玄関口に相応しい魅力ある空間の整備 ■都市の活力の基礎となる産業用地の確保 ■安全・安心で活力ある生活を支える居住地域の形成 市街化調整区域では建築規制緩和、市街化区域外での大規模住宅開発は見合わせ ■海と山の豊かな自然や良好な農林業環境の保全

これが目標か？

あなたのご意見を  
送ってください！

下のアンケートにご記入しFAXかメールで送ってください

FAX: [REDACTED] メール: [REDACTED]

郵送: [REDACTED]

「ひと育つ こが育つ」をどう思いますか	①良い ②普通 ③良くない ④わからない
「まちづくり指標」をどう思いますか	①良い ②普通 ③良くない ④わからない
「想定人口6万人」をどう思いますか	①良い ②普通 ③良くない ④わからない
力を入れるべき政策は何ですか (複数選択可)	①子育て ②教育 ③健康 ④福祉 ⑤人権 ⑥住宅 ⑦企業誘致 ⑧農業 ⑨地球温暖化対策 ⑩防災・減災 ⑪健全財政 ⑫文化・スポーツ ⑬その他( )
10年後、どんな古賀市を望みますか	
あなたは未来に向けて何をしますか	
連絡先(任意): お名前、電話かメール	

# 花見小前にハンプ完成



通学路の安全確保  
スピード減速  
交通量減少

校区一体となった運動  
古賀市で初のハンプ  
2年間で実現

2019年8月  
花見校区でハンプ実証実験要望書

2020年9月  
国道事務所の協力で実証実験を実施

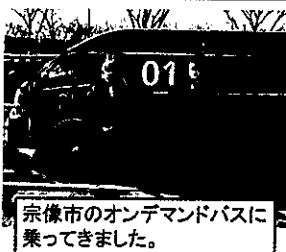
2021年8月～9月  
花見小通学路2か所にハンプ設置完了

地域の課題解決のために全力を尽くします

上の写真は9月に設置工事が完了した花見小前の「ハンプ」です。スピード減速と交通量減少の効果が期待されます。2年前に地域の皆さんに呼び掛けて要望書を提出。50キロを越す車が通過する危険な通学路の安全対策は急務でした。地域一丸となった行動と国道事務所、建設課の協力で実現しました。

## 古賀市でもオンデマンドバスの実証実験を！

路線バス赤字補てん、  
5千万円超す！



宗像市のオンデマンドバスに  
乗ってきました。

ダイヤも運行ルートもない  
アプリや電話で予約・呼び出し  
最短距離で目的地へ

古賀市でも、小竹系統、  
花鶴丘や日吉台で検討か

## 公共交通の新たな手段

左の写真は宗像市のA I型オンデマンドバスの紹介です。古賀市の路線バスは利用者が減少し、赤字補てんは増加続き。利便性向上と市の財政負担軽減のためにオンデマンドバスは有力な選択肢です。古賀市での導入を提言しています。

## 千鳥駅東口 ようやく着手

右の写真は千鳥駅東口の現状。今年度に用地2074㎡を取得し、来年度以降に駅前広場整備の工事が始まる予定です。バス停やタクシープールを配置し、市道浜山1号線の歩道も整備。長年の課題がようやく進むことになりました。

## 千鳥駅東口整備

2021年度用地取得  
2022年度以降  
駅前広場整備工事



千鳥駅東口整備予定  
6月15日の本会議で判明

予算額	1億8675万円
取得する面積	約2074㎡
整備内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●駅前広場として、バス停やタクシープールなどを配置予定</li> <li>●駅前広場への接続道路である市道浜山1号線の歩道整備を含めた改良を予定</li> <li>▼付近の踏切の拡幅は予定していない</li> </ul>
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2021年度に開発公社で先行取得</li> <li>●国庫補助事業対象とする要望</li> <li>●2022年度以降に用地の買戻しや整備工事を実施予定</li> </ul>

領収書

奴間 健司 様

[販売]  
 通常葉書インク (63円)  
 63円 400枚 ¥25,200

---

小計 ¥25,200

---

課税計 (10%) ¥0  
 (内消費税等 ¥0)  
 非課税計 ¥25,200

---

△計 ¥25,200  
 お預り金額 ¥30,000  
 おつり ¥4,800



〒100-8792 日本郵便株式会社  
 東京都千代田区大手町2-3-1  
 取扱日時：2021年10月29日 15:25  
 発行No. 211029J4743 端N27箱02  
 連絡先：古賀郵便局  
 TEL:0570-943-258

お買上げ明細

2021年10月29日(金) 16時50分

【お名前】 (3236000054379)  
 双ケガ  
 奴間 健司 様

会員番号 [REDACTED]

＜明細＞  
 1 ●宛名・表示ラベル 持帰  
 エーワン  
 4906186753241 75324 10%  
 10%値引対象 1点 ¥943

---

1点/合計 ¥943

---

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥943  
 (内消費税額 ¥85)

[0533236-053031769-2310005334245]

領収証

2021年10月29日(金) 16時50分

奴間 健司 様  
**金額 ¥943**

(内消費税等 ¥85)  
 税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥943  
 (内消費税額 ¥85)

但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

＜決済内訳＞  
 現金 ¥943  
 (内消費税等 ¥85)

現金お預かり ¥1,000  
 お釣り ¥57

ケーズデンキ古賀店  
 電話番号 092-410-3170  
 販売担当者 [REDACTED]

店コード 2200005332368  
 売上伝票番号 2310005334245

あんしんパスポートアプリダウンロードと  
 新規登録でクーポンプレゼント中！  
 【実施期間：2022年3月31日まで】



■新型iPhone13シリーズ■  
 購入するならケーズデンキで！  
 ↓↓ご予約はこちらから↓↓



10年後の古賀市のために  
「報告と対話のつどい」(会派・友和主催)  
皆様のご意見をお聞かせください

いま古賀市議会は2022年度・令和4年度から10年間の総合計画を審査しています。コロナ禍の影響、少子・超高齢化、地球温暖化など大きな問題と直面しています。10年後、希望の持てる古賀市とするためにどうすべきか。古賀市の提案を議決する前に市民の皆さんのご意見をお聞きしたいと考え「報告と対話のつどい」を企画しました。ぜひお越しください!

と き : 11月14日(日)  
午後2時~午後3時30分  
(午後1時45分開場)

と ころ : リーパスプラザこが・大会議室  
内 容 : 第5次総合計画基本構想、今後10年間のまちづくりに関する意見交換



森本義征  
会派代表  
議会選出監査



清原哲史  
総務委員長



奴間健司  
議運委員長



「報告と対話のつどい」(2021年11月14日)



「報告と対話のつどい」(2022年1月30日)

古賀市社会福祉センター利用許可書

3年11月26日

6

住所 古賀市

申請者 氏名 奴門 健司

連絡先 (電話

団体名	友和		
利用日時	11月26日 18時30分から20時30分		
利用目的	研修		
人員	20人	利用料	3,900円
利用室等	(室名 )、(大広間) 多目的グラウンド		

上記のとおり許可します。

3年11月26日

- ※ 使用にあたっては、規則を厳守すること。
- ※ 違反のありうるときは、使用を拒否します。

古賀市社会福祉センター所長

領 取 書 № 000073

友和 様

一金 3,900円 円也

上記のとおり領収致しました。

3年11月26日

古賀市社会福祉センター

福岡県古賀市千鳥三丁目3  
TEL・FAX 092-943-2

「千鳥苑問題勉強会・会派主催 (2021年11月26日)」領収書

— 領 収 証 —

令和 4年 1月29日

NO. 46

古賀市議会議員 奴間 健司<sup>様</sup>

金額 5,000 円

但し書 オンラインフォーラム「今こそ対話による政策提言を!!」  
の受講料として 上記正に領収いたしました。

〒813-0012 福岡市東区香椎駅東 2-13-18

ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州





古賀市生涯学習センター使用許可書兼領収書

令和 3年12月24日

(申請者)  
使用団体名

団体責任者

氏名 奴間 健司 様  
住所 [REDACTED]

生年月日  
電話番号

[REDACTED]



古賀市生涯学習センターの使用を次のとおり許可します。  
なお、使用の際には古賀市生涯学習センター条例等を遵守してください。

古賀市教育委員会 [REDACTED]

使用施設：古賀市中央公民館

使用日付 使用時間	使用施設・人数・使用目的(催し物名)・備品	基本使用料 (円)	減免金額 (円)	支払料金 (円)
R 4. 1. 30(日) 14:00-18:00	大会議室 50人 会議・講義・研修会(報告と対話のつどい) No. 21-0000293 (一般・通常)	4,000	0	4,000

【使用上の注意】

使用料合計

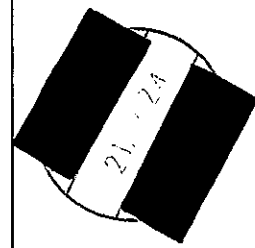
4,000

0

4,000

- ・利用時間を厳守し、利用後は時間内に整備を行ってください。
- ・大音量の音楽の使用は禁止です。
- ・飲食は可能ですが、黙食を徹底のうえ清掃し、ゴミはお持ち帰りください。
- ・大声や歓声が想定される利用や緊急事態宣言等が発令された場合、利用の停止・制限がかかることがあります。主催者は感染対策を徹底し、適切な利用を心掛けてください。
- ・使用を取り消す時は、直ちにこの許可証とともに古賀市生涯学習センター使用取消申請書を提出してください。(還付額・使用日の1月前まで：全額、使用日の3日前まで：半額)

領収印



CG (8) = 2

# 領収書

奴間 健司 様

[販売]  
通常葉書インク (63円) ¥25,200  
63円 400枚

小計 ¥25,200

課税計 (10%) ¥0  
(内消費税等 ¥0)  
非課税計 ¥25,200

合計 ¥25,200

お預り金額 ¥30,000

おつり ¥4,800



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時: 2021年12月28日 16:55  
発行No. 211228J6458 端N27箱02  
連絡先: 古賀郵便局  
TEL: 0570-943-258

# 新製品が安い KS ケーズデンキ

## お買上げ明細

2022年 1月 4日(火) 15時47分

【お名前】 (3236000054379)  
ヌ ケツ

奴間 健司 様

会員番号

### <明細>

1 ●宛名・表示ラベル  
エーワン  
4906186315401 31540  
5%値引対象 1点 10% ¥3,513

1点/合計 ¥3,513

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥3,513  
(内消費税額 ¥319)

[0533236-053028066-2310005404436]

## 領収証

2022年 1月 4日(火) 15時47分

奴間 健司 様

金額 ¥3,513

(内消費税等 ¥319)  
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥3,513  
(内消費税額 ¥319)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

### <決済内訳>

現金 (内消費税等 ¥3,513)  
(内消費税等 ¥319)

現金お預かり ¥5,000  
お釣り ¥1,487

ケーズデンキ古賀店  
電話番号 092-410-3170  
販売担当者

店コード 2200005332368  
売上伝票番号 2310005404436

あんしんパスポートアプリダウンロードと  
新規登録でクーポンプレゼント中!  
【実施期間: 2022年3月31日まで】



2022年の新春企画  
「報告と対話のつどい」(会派・友和主催)

新年明けましておめでとうございます。今年が皆様にとって良い年となるよう祈念しています。さて、会派・友和は下記の通り「つどい」を開催します。今回は2部形式です。市政と議会の最新情報を報告するとともに、皆さんのご意見をお聞きしたいと願っています。お気軽にお越しください。

と き：1月30日(日)  
と ころ：リーパスプラザこが・大会議室  
内 容：

- 第1部 午後3時～午後4時15分  
第5次基本構想議決結果、千鳥苑や体育館移転・廃止問題、3回目のコロナワクチン接種、AIオンデマンドバス、薬王寺インキュベーションなど
- 第2部 午後4時30分～午後5時30分  
古賀駅東口開発計画の課題、住民の声について



森本義征  
議会選出監査



清原哲史  
総務委員長



奴間健司  
議運委員長

「報告と対話のつどい」(会派・友和主催)  
開催方法変更のお知らせ

- ①開催時間短縮 午後3時～午後4時30分
- ②Facebookのライブ配信をご覧ください。
- ③ZOOMでも参加できます。ぜひご利用ください。  
IDは854 4417 1455  
パスコードは 544860
- ④3議員は会場から発信します。

と き：1月30日(日)  
午後3時～午後4時30分  
と ころ：リーパスプラザこが・大会議室  
内 容：

- 議会並びに市政報告
- 古賀駅東口整備計画の概要と課題
- オンライン参加者、会場参加者との対話



森本義征  
議会選出監査



清原哲史  
総務委員長



奴間健司  
議運委員長

9-1

古賀市社会福祉センター利用許可書

4年 3月27日

領収書

奴間健司 様

住所 古賀市

申請者 氏名

奴間健司

連絡先 (電話



[販売]  
通常葉書ヤマユリ (63円)  
63円 100枚 ¥6,300

小計 ¥6,300

課税計 (10%) ¥0  
(内消費税等 ¥0)  
非課税計 ¥6,300

合計 ¥6,300  
お預り金額 ¥10,000  
おつり ¥3,700



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時: 2022年 3月15日 16:54  
発行No. 220315J8491 端N27箱02  
連絡先: 古賀郵便局  
TEL: 0570-943-258

団体名	報告と対話のつどい		
利用日時	3月27日 13時00分から16時00分		
利用目的	研修		
人員	30人	利用料	4,500円
利用室等	(室名) 大広間、多目的グラウンド		

上記のとおり許可します。 4年 3月27日

- ※ 使用にあたっては、規則を厳守すること。
- ※ 違反のありうるときは、使用を拒否します。

古賀市社会福祉センター所長

領 収 書 № 000045

報告と対話のつどい 様

— 金 4,500 円也

上記のとおり領収致しました。

4年 3月27日

古賀市社会福祉センター

福岡県古賀市千鳥三丁目3番

TEL・FAX 092-943-2

ぬま健司  
「報告と対話のつどい」

コロナはなかなか終息しませんが、桜が咲き、確実に春がやってきました▼2月21日に始まった3月定例会が3月23日に閉会します▼そこで、議会報告とともに皆さんとの対話の時間をもちたいと思います▼ぜひお越しください。お待ちしております。

●と き：3月27日(日)

午後2時～午後3時半

●ところ：千鳥苑・大広間(北九州古賀病院前)

●内 容：

①3月定例議会の結果報告

ア) 千鳥苑等の「移転・廃止」案に対する私の提案と田辺市長の答弁

イ) 薬王寺インキュベーションの現状

ウ) 古賀駅と千鳥駅周辺の開発、新規事業

②意見交換

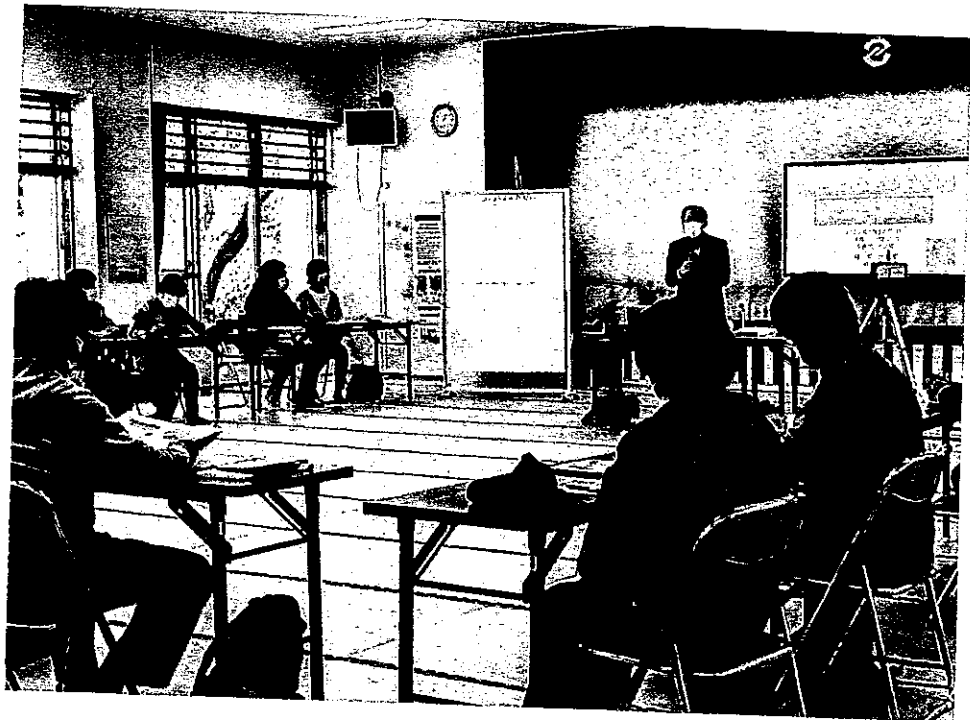
皆さんの日頃感じているお困りごと、

ご質問、アイデアなどをお聞かせください

ぬま健司事務所

電話/FAX

携帯電話



令和 2 年度

古賀市

# 納付書兼領収書

納付者

奴間 健司

様

会計 01 一般会計

款 22 項 04 目 04 節 01 細節 01 細々節

金額 730 円

内容 3月分議員コピー使用料

担当課 800000 議会事務局

納期限

発行日 令和 3年 3月 31日

納付場所 左を参照してください。

上記の金額を納期限までに納入してください。

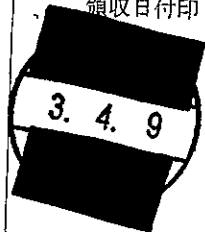
古賀市役所  
古賀市長 田辺 一城

取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店

上記金額を領収しました。

領収日付印

この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。



(納入者保管)

令和 3 年度

古賀市

# 納付書兼領収書

納付者

奴間 健司

様

会計 01 一般会計

款 22 項 04 目 04 節 01 細節 01 細々節

金額 530 円

内容 5月分議員コピー使用料

担当課 800000 議会事務局

納期限

発行日 令和 3年 6月 1日

納付場所 左を参照してください。

上記の金額を納期限までに納入してください。

古賀市役所  
古賀市長 田辺 一城

取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店

上記金額を領収しました。

領収日付印

この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。



(納入者保管)

## 領収証書

No. 65

奴間 健司 様

金額 350 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

領収印

03.5.14

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

領収証書

No. 87 奴間 健司 様

金額 50 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

領収印  
03.6.15

領収証書

No. 90 奴間 健司 様

金額 580 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

領収印  
03.6.16

領収証書

No. 89 奴間 健司 様

金額 40 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

領収印  
03.6.16

領収証書

No. 125 奴間 健司 様

金額 380 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

領収印  
03.7.21

領収証書

No. 133 奴間 健司 様

金額 140 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

領収印  
03.7.30

令和 3 年度

古賀市

納付書兼領収書

納付者 奴間 健司 様

会計 01 一般会計

款 22 項 04 目 04 節 01 細節 01 細々節

金額 510 円

内容 6月分議員コピー使用料

担当課 800000 議会事務局

納期限  
発行日 令和 3年 7月 1日  
納付場所 左を参照してください。  
上記の金額を納期限までに納入してください。

古賀市役所  
古賀市長 田辺 一城

取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店

上記金額を領収しました。

この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。

領収日付印  
3. 7. 9

(納入者保管)

12

領 収 証 書

No. 135

奴間 健司 様

金額 90 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

領収印

03.8.00

領 収 証 書

No. 160

奴間 健司 様

金額 150 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

領収印

03.8.31

令和 3 年度

古賀市

納 付 書 兼 領 収 書

納付者  
奴間 健司 様

会計 01 一般会計

款 22 項 04 目 04 節 01 細節 01 細々節

金額 440 円

内容 7月分議員コピー使用料

担当課 800000 議会事務局

納期限  
発行日 令和 3年 8月 2日  
納付場所 左を参照してください。  
上記の金額を納期限までに納入してください。

古賀市役所  
古賀市長 田辺 一城

取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店

上記金額を領収しました。

この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。

領収日付印

3. 8. 5

(納入者保管)

令和 3 年度

古賀市

納 付 書 兼 領 収 書

納付者  
奴間 健司 様

会計 01 一般会計

款 22 項 04 目 04 節 01 細節 01 細々節

金額 910 円

内容 8月分議員コピー使用料

担当課 800000 議会事務局

納期限  
発行日 令和 3年 9月 1日  
納付場所 左を参照してください。  
上記の金額を納期限までに納入してください。

古賀市役所  
古賀市長 田辺 一城

取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店

上記金額を領収しました。

この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。

領収日付印

3. 10. 6

(納入者保管)



令和 3 年度

古賀市

# 納付書兼領収書

納付者	[Redacted]
	奴間 健司 様

会計	01 一般会計
款 22 項 04 目 04	節 01 細節 01 細々節

金額	960 円
----	-------

内容 9月分議員コピー使用料

担当課	800000 議会事務局
-----	--------------

納期限  
 発行日 令和 3年 10月 1日  
 納付場所 左を参照してください。  
 上記の金額を納期限までに納入してください。

古賀市役所  
 古賀市長 田辺 一城

取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店

上記金額を領収しました。	領収日付印
この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。	3. 10. 6

(納入者保管)

13

# 領収証書

No. 237

奴間 健司 様

金額 1,500 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。



出納員  
 古賀市役所総務部総務課長

令和 3 年度

古賀市

# 納付書兼領収書

納付者	[Redacted]
	奴間 健司 様

会計	01 一般会計
款 22 項 04 目 04	節 01 細節 01 細々節

金額	250 円
----	-------

内容 12月分議員コピー使用料

担当課	800000 議会事務局
-----	--------------

納期限  
 発行日 令和 4年 1月 4日  
 納付場所 左を参照してください。  
 上記の金額を納期限までに納入してください。

古賀市役所  
 古賀市長 田辺 一城

取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店

上記金額を領収しました。	領収日付印
この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。	4. 1. 25

(納入者保管)

領 収 証 書

No. 313 奴間 健司 様

金額 210 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

領収印

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

領 収 証 書

No. 316 奴間 健司 様

金額 210 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

領収印

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

領 収 証 書

No. 314 奴間 健司 様

金額 340 円也

但し、コピー代として

上記の金額を領収しました。

領収印

出納員  
古賀市役所総務部総務課長

令和 3 年度

古賀市

納 付 書 兼 領 収 書

納付者 様

奴間 健司

会計	01 一般会計		
款 22	項 04	目 04	節 01 細節 01 細々節
金額	150 円		
内容	2月分議員コピー使用料		
担当課	800000 議会事務局		
納期限	発行日 令和 4年 3月 1日		
納付場所	左を参照してください。		
上記の金額を納期限までに納入してください。			
古賀市役所 古賀市長 田辺 一城			
取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店			

上記金額を領収しました。

この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。

領収日付印

4. 3. 3

(納入者保管)



新製品が安い  
K'S ケーズデンキ



領収証

奴間 健司 様

ホームプラザナフコ 古賀店  
TEL:092-942-6668  
ご利用有り難うございます  
またのお越しを  
お待ちしております

2021年04月02日 17:26  
担: 002-10899

21 国産日本色コピー用紙 A4  
20147051 ¥382

合計 ¥382  
10%対象お買上額 ¥382  
(10%内消費税額 ¥34)  
現金 ¥382  
お預り ¥1,000  
お釣り ¥618

お客様カードNo. 2540\*\*\*\*3906  
本日ご利用可能ポイント 68P  
今回ご利用ポイント 0P  
今回お買上ポイント 3P  
合計ポイント残高 71P  
ポイント有効期限 2022/04/30  
※今回加算ポイントは次回お買上時  
よりご利用いただけます  
レシート売上  
\*マークは、広告商品です。

本票を保管頂く場合は、印刷面を  
内側に折り、保管をお願い致します



21040202108992

公式 オンラインストア  
春の新規会員登録キャンペーン中!  
新入会特典 オンラインストア専用クーポン  
通常 500円OFF のところ...  
**1,000円OFF** クーポン進呈!  
※店舗でのご利用はできません。 030

↑詳細はこちらから↓



↑詳細はこちらから↓

<https://nafco-online.com/>

お買上げ明細

2021年 4月 4日(日) 10時 3分

【お名前】  
ヌケダ  
奴間 健司 様  
会員番号

<明細>

1 ●インクカートリッジ エプソン 4988617268852 KUI-BK-L 10%値引対象	1点	10%	¥1,247
1点/合計			¥1,247
税率別内訳 /	課税対象額	10%	¥1,247
	(内消費税額)		¥113

[0533236-053012706-2310006387295]

領収証

2021年 4月 4日(日) 10時 3分

奴間 健司 様

金額 ¥1,247  
(内消費税等 ¥113)  
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥1,247  
(内消費税額 ¥113)

但し、お品代として  
上記金額正に領収致しました。  
<決済内訳>  
現金 ¥1,247  
(内消費税等 ¥113)  
現金お預かり ¥1,247

ケーズデンキ古賀店  
電話番号 092-410-3170  
販売担当者

店コード 2200005332368  
売上伝票番号 2310006387295

お得で便利なあんしんパスポートアプリは  
↓↓ こちらから ↓↓



# 新製品が安い KS ケーズデンキ

# 新製品が安い KS ケーズデンキ



## お買上げ明細

2021年 6月 1日(火) 17時12分

【お名前】 (3236000054379)  
 双ヶ江  
 奴間 健司 様  
 会員番号

<明細>

1 ●インクカートリッジ エプソン 4988617268883 KUI-Y-L 10%値引対象	1点	持帰 10% ¥1,247
1点/合計		¥1,247
税率別内訳 / 課税対象額 10%		¥1,247
		(内消費税額 ¥113)

[0533236-053027342-2310005198854]

## お買上げ明細

2021年 4月25日(日) 10時 0分

【お名前】 (3236000054379)  
 双ヶ江  
 奴間 健司 様  
 会員番号

<明細>

1 ●インクカートリッジ エプソン 4988617268852 KUI-BK-L 10%値引対象	1点	持帰 10% ¥1,247
1点/合計		¥1,247
税率別内訳 / 課税対象額 10%		¥1,247
		(内消費税額 ¥113)

[0533236-053022644-2310005164729]

## 領収証

2021年 6月 1日(火) 17時12分

奴間 健司 様  
 金額 ¥1,247  
 (内消費税等 ¥113)  
 税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥1,247  
 (内消費税額 ¥113)  
 但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金	¥1,247
(内消費税等)	¥113
現金お預かり	¥1,247

ケーズデンキ古賀店  
 電話番号 092-410-3170  
 販売担当者



あんしんパスポートアプリダウンロードと  
 新規登録でクーポンプレゼント中!  
 【実施期間：2021年8月31日まで】



## 領収証

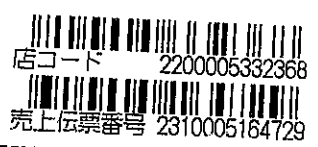
2021年 4月25日(日) 10時 0分

奴間 健司 様  
 金額 ¥1,247  
 (内消費税等 ¥113)  
 税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥1,247  
 (内消費税額 ¥113)  
 但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金	¥1,247
(内消費税等)	¥113
現金お預かり	¥1,302
お釣り	¥55

ケーズデンキ古賀店  
 電話番号 092-410-3170  
 販売担当者



あんしんパスポートアプリダウンロードと  
 新規登録でクーポンプレゼント中!  
 【実施期間：2021年8月31日まで】



# 新製品が安い K&S ケーズデンキ

## お買上げ明細

2021年 6月 3日(木) 15時40分

【お名前】 (3236000054379)

双 ケジ

奴間 健司

様

会員番号

<明細>

1 ●インクカートリッジ ・ 持帰  
エプソン

4988617268852 KUI-BK-L 10%  
10%値引対象 1点 ¥1,247

2 使用済みインク値引き ・ 持帰

-----\*  
2098010128256 インクビキ10% 10%  
1点 ¥0

明細小計 ¥1,247

値引 -10

2点/合計 ¥1,237

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥1,237  
(内消費税額 ¥112)

[0533236-053031769-2310005200199]

## 領収証

2021年 6月 3日(木) 15時40分

奴間 健司 様

金額 ¥1,237

(内消費税等 ¥112)

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥1,237  
(内消費税額 ¥112)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金 ¥1,237  
(内消費税等 ¥112)

現金お預かり ¥1,240  
お釣り ¥3

ケーズデンキ古賀店

電話番号 092-410-3170

販売担当者

店コード 2200005332368

売上伝票番号 2310005200199

あんしんパスポートアプリダウンロードと  
新規登録でクーポンプレゼント中!  
【実施期間：2021年8月31日まで】



# 新製品が安い K&S ケーズデンキ

## お買上げ明細

2021年 6月12日(土) 13時22分

【お名前】 (3236000054379)

双 ケジ

奴間 健司

様

会員番号

<明細>

1 ●名刺用紙 ・ 持帰

エーワン  
4906186518956 51895 10%  
10%値引対象 1点 ¥1,027

2 ●コピー用紙 ・ 持帰

三菱製紙  
4957250601814 RE-FSC-MX A4 10%  
10%値引対象 1点 ¥233

2点/合計 ¥1,260

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥1,260  
(内消費税額 ¥114)

[0533236-053027342-2310005207686]

## 領収証

2021年 6月12日(土) 13時22分

奴間 健司 様

金額 ¥1,260

(内消費税等 ¥114)

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥1,260  
(内消費税額 ¥114)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金 ¥1,260  
(内消費税等 ¥114)

現金お預かり ¥1,260

ケーズデンキ古賀店

電話番号 092-410-3170

販売担当者

店コード 2200005332368

売上伝票番号 2310005207686

あんしんパスポートアプリダウンロードと  
新規登録でクーポンプレゼント中!  
【実施期間：2021年8月31日まで】



↑コピー用紙代のみ計上(2021年6月12日分)

# 新製品が安い KS ケーズデンキ

# 新製品が安い KS ケーズデンキ

## お買上げ明細

2021年 8月 8日(日) 12時20分

【お名前】  
双ヶヶ  
奴間 健司 様  
(3236000054379)  
会員番号

<明細>

1 ●インクカートリッジ エプソン 4988617268982 KUI-6CL-L 10%値引対象 1点	・ 持帰 10% ¥7,256
1点/合計 ¥7,256	
税率別内訳 / 課税対象額 10%	¥7,256
(内消費税額 ¥659)	

[0533236-053034067-2310005259364]

## 領収証

2021年 8月 8日(日) 12時20分

奴間 健司 様

金額 ¥7,256

(内消費税等 ¥659)  
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥7,256  
(内消費税額 ¥659)

但し、お品代として  
上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

クレジット VISA ¥7,256  
(内消費税等 ¥659)

ケーズデンキ古賀店

電話番号 092-410-3170

販売担当者



店コード 2200005332368

売上伝票番号 2310005259364

あんしんパスポートアプリダウンロードと  
新規登録でクーポンプレゼント中!  
【実施期間：2021年8月31日まで】



## お買上げ明細

2021年 9月 2日(木) 11時45分

【お名前】  
双ヶヶ  
奴間 健司 様  
(3236000054379)  
会員番号

<明細>

1 ●インクカートリッジ エプソン 4988617268852 KUI-BK-L 10%値引対象 1点	・ 持帰 10% ¥1,247
1点/合計 ¥1,247	
税率別内訳 / 課税対象額 10%	¥1,247
(内消費税額 ¥113)	

[0533236-053028066-2310006430458]

## 領収証

2021年 9月 2日(木) 11時45分

奴間 健司 様

金額 ¥1,247

(内消費税等 ¥113)  
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥1,247  
(内消費税額 ¥113)

但し、お品代として  
上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金 ¥1,247  
(内消費税等 ¥113)

現金お預かり ¥1,247

ケーズデンキ古賀店

電話番号 092-410-3170

販売担当者



店コード 2200005332368

売上伝票番号 2310006430458

お得で便利なあんしんパスポートアプリは  
↓↓ こちらから ↓↓

